



明 柔

90, F

明治大学柔道部明柔会会報

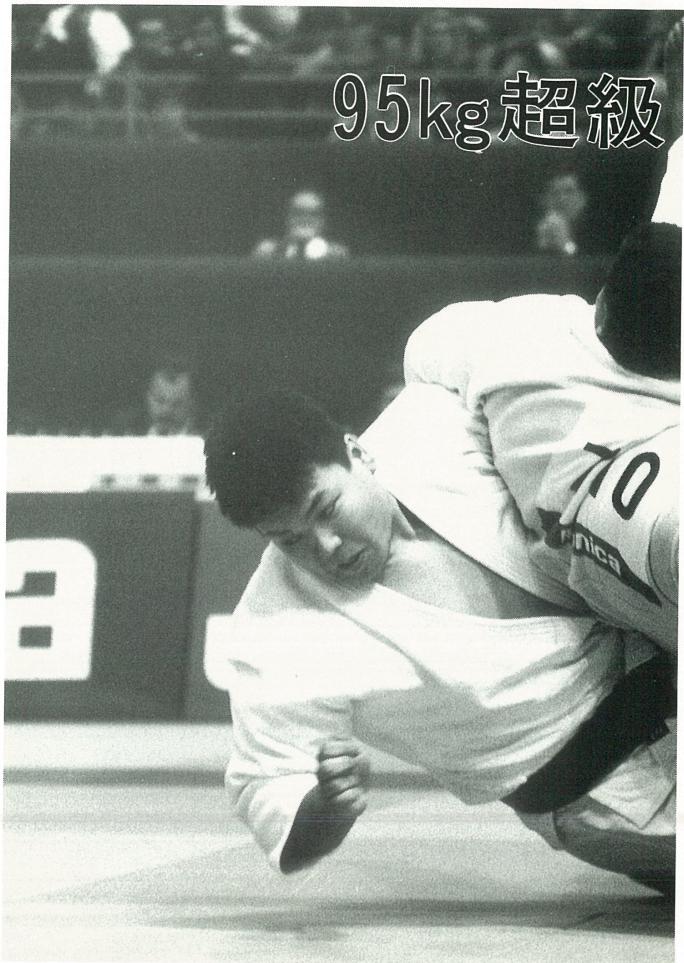
## ハングリー精神

近年の日本人は子供の時から物質的に恵まれ、いろいろな物が努力なしに与えられる。

本来、欲しいものが手に入らない事から苦悩がはじまり、そのカベをのり越える事が成長につながる——。



95kg超級



決勝戦

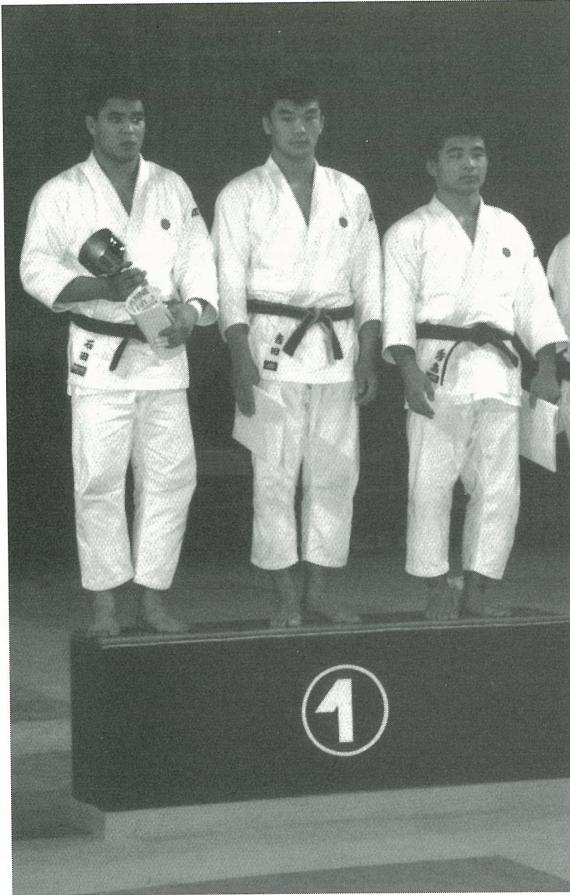
対 モレノ (キューバ)





## 明柔（明治大学柔道部明柔会会報）目次

卷頭言	.....	部長 百瀬 恵夫	1
小川「冠制す」（第十六回世界柔道選手権大会）	.....		2
小川君の世界柔道選手権「冠優勝を祝つて」	.....	師範 姿 節雄	6
世界柔道選手権大会に参加して	.....	神永 昭夫	7
世界柔道選手権大会に参加して	.....	小山 賢司	13
平成元年後半の大会記録	.....		17
第二回全日本選抜柔道体重別選手権大会	.....		17
正力松太郎東京学生体重別選手権大会	.....		17
第二回東京都新人体重別選手権大会	.....		19
東西対抗試合（大阪府立体育館）	.....		22
全日本柔道体重別新人戦（講道館）	.....		23
第二回全日本選抜柔道国体選手権大会	.....		24
マネージャーだより	.....		26
第三回フランス サンティエン国際柔道大会	.....		27
三五年度卒業同期会	.....		28
監督交代	.....		30
主将紹介	.....		31
マネージャーだより	.....		32
白雲会会だより	.....		



第2回 フランス、サンティエン国際大会  
明大チーム連続優勝

石田輝也 吉田秀彦 秀島大介



## 卷頭言

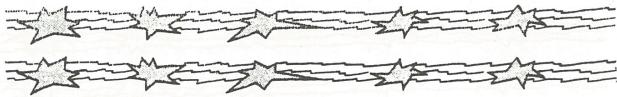
# 小川君へ

部長 百瀬恵夫

平成元年は、日本の新しい時代の幕開けであったが、小川君にとつても人生の中で最も記念すべき年であったと思う。

全日本柔道選手権大会優勝、世界柔道選手権無差別級・九五kg超級の二階級制覇と国内外の選手権を掌中にした小川君の実力は抜群のものがある。改めてこれらの偉業に対しても心からの敬意と祝福を申し上げたい。また、私が柔道部長として最も嬉しいことは、明治大学の小川直哉君であったことである。諸先輩が築き上げられた名門明大柔道部が、優勝という文字から離れて久しかっただけに、小川君の活躍は何にも増して爽やかであった。これを起爆剤として強い明大柔道部の復活が期待される。

ここで、私は小川君に対して『克己』という言葉を贈りたい。己の欲望や邪念に打ち勝つことが、小川君に課せられた最大の課題であろう。九〇年代の柔道界は、小川時代であることは衆目の一致した見方である。もし、小川君に敵ありとすれば、それは外敵ではなく、己れ自身の内なるところにあるといえよう。誰からも管理されなくとも、自己管理のできる人間形成をめざした研鑽と努力が必要である。激しいトレーニングは、ケガがつきものである。強靭な精神力によってケガも克服されよう。健全なる身体と健全なる精神は、車の両輪である。この両輪をいかに、バランスよく緩急自在に走らせるかは、ソフト（知的創造）の側面にかかっている。幸い小川君には、ソフト面でもすぐれた素質があると認められるので、更なる成長を念じて止まない。



全日本選抜柔道選手権大会選手激励会（九州明柔会）特別寄稿（「維新の自助精神」を生かす時—一九九〇年代を迎えて）	哲男	36	34
隨筆と近況			
近況報告	齊藤 英文	40	
母から聞く柔道部のいい	朝飛 大	41	
頑張れ日本柔道（神永昭夫君を励す会）	町山 良行	42	
「神永昭夫君を励す会」を終えて	渡辺 政雄	54	46
シンガポール所感	小野彌雅幸	44	
思い出の一枚		57	
緊急を要する日黒合宿所改築		61	
道場往来		62	
明大の技(13)	渡辺 政雄	57	
ネバール・インドネシア柔道巡回指導記	坂本 翔正	66	
健康のはなし（ハナナとたま）		70	
住所変更と計報通知		73	
明柔人日記（千葉県）		74	
我らの職場(2)（JRA日本中央競馬会）		78	
われら同期生(3)	野田健治郎	82	
	坂井 良司	89	
編集後記			



小川時代到来  
柔道二連覇 第16回世界柔道選手権大会

# 小川一冠制す

## 九五キロ超、無差別、全試合一本勝

「小川時代」到来。一九八九年十一月十日から五日間、ユーロボクシング・パラマニッシュで開催された第一六回世界柔道選手権大会に於いて

明治大学柔道部主将・小川直也五段が全試合一本勝ちという圧倒的な強さで「九五キロ超級無差別級」の二冠級を制覇した。「冠達成は八年、オランダ大会の山下選手以来史上二人目、無差別級の優勝は前回の西ドイツ大会に続くものでV2になる。世界選手権無差別級の二連覇は七一年の篠巻正利(明柔、四三年度)以来一八年ぶりの快挙である。

東欧の古都ベオグラード在住の日本人会の応援団が、会場をゆるがすほどの大声を出して小川の偉業達成へうれしい後押した。無差別級決勝戦で、一四〇キロ、小川より一五キロの快挙である。

東欧の古都ベオグラード在住の日本人会の応援団が、会場をゆるがすほどの大声を出して小川の偉業達成へうれしい後

しく見せたあのガッツボーズは歓喜のボーズというより、責任をはたしたものの安堵のすがたではなかつたか。

九五キロ超級ですべて一本勝ちの小川にとって四日間の空白をもつ無差別級は体力面より精神面が大きいウェイトを占めていた。プレッシャーを見事にリフレッシュさせて試合にのぞんだ小川の精神力には脱帽の他はない。「うれしいといふより、あーやっと終つたな」という気持でした。これに負けると初日の勝ちが、キャラになりますからね」(本人)。と

にかくよくやつて呉れた事だ。

戦いの跡は個人コ

チとして小川についた小山賀司コーチ(五七歳)は「小川に会った印象が、彼の精神力に惹かれていた」と語る。小川の優勝は日本選手会の成功を報告しているので無差別級戦についてのみ簡単に記すと、「二回戦、終始逃げ腰のグローブパン(西独)を捕まえると豪

快な大外刈り。三回戦、

九五キロ超級決勝の相手、モレノ(キューバ)も簡単に谷落しから寝技にもち込み、四回戦の金建秀(韓国)は内股でトロールしてみせた。二ッポン柔道のために再び闘争心をピーカンにもっていったのだ。無差別級、優勝の瞬間にめずら

る重い巨漢ソ連のアカーキー、キボルトザリゼ選手を小川が一瞬のスキをついて崩れ上四方固。押え込みの時間を告げる電光掲示板の数字を、「サン、二、イチ、ゼロ」と『大会唱』終了のブザーが鳴ると小川は今までみせたことのない両腕を高く上げるガッツボーズで応援にこたえていた。完勝だ。初日の九五キロ超級に続く金メダル。山下選手以来八年間だれも成し得なかつた二冠制覇、それもすべて一本勝ちという世界無敵の強さで「小川時代の到来」を告げた。自分との戦いで勝つての偉業達成だった。「体力では群を抜いている」(上村監督)小川にとって、初日の九五キロ超級に勝つてから最終日の二冠達成までの四日間は「寿命が縮まる様な云ういえない辛さ」(本人)だった。それを小川は見事にセルフコントロールしてみせた。二ッポン柔道のために再び闘争心をピーカンにもっていったのだ。無差別級、優勝の瞬間にめずら

りたいをモノにしてもらいたい」。小川もそれはよくわかっている

■小川2階級制覇の足跡■			
【無差別級】			
2回戦 クローベン	(西ドイツ)	人外刈り	
3回戦 モ レ ノ	(キューバ)	合わせ技	
準決 金 建 秀	(韓国)	内またたき	上四方固
決勝 キボルトザリゼ	(ソ連)	上四方固	
[95*キロ超級]			
2回戦 萩 勤	(韓国)	体落とし	
3回戦 ラシュワン	(エジプト)	小外掛け	
準決 ベントレリ	(イタリア)	合わせ技	
決勝 モ レ ノ	(キューバ)	横四方固	

る。「技を作り直したい。得意技がないので作っていきたい」と必殺技作りに着手するつもりだ。一九三七年、一三〇キロの体に得意技が加われば正に鬼に金棒、山下氏を超える可能性も秘めている。

## 中量級並のスピード　まだまだ伸びる二一才

サンケイ新聞 倉本正勝

小川の「攻撃柔道」が花開いた。重量級としては異例な程、前え前え出て技を仕掛け、まるで中量級なみのスピードを持っている。

現在の国際ルールでは少しでも消極的な動きになると「指導注意警告」を順々に取られてしまうが、この点でも小川の柔道はうってつけだ。

一九三七年、一三〇キロとバランスのとれた体格、高校から柔道をはじめ、まだ六年半、「小川の完成度は七、八割程度」とコーチ陣にいわれているこの発展途上人がこれからどこまで強くなるか計りしれない。

「二一才の若さ、もっともっと伸びます。二年後の世界選手権で、前人未到の三階級連続制覇、そしてバルセロナの金

## 世界柔道選手権の総括

### 「男子再建」持ち越す

光明は小川の二階級制覇

ペオグラードで行われた第十六回世界選手権大会は無事全日程を終了したが、日本男子は八階級制になって以来、つねに維持していた過半数、金四個を初めて下回り、ソウルの惨敗(金一個)からの浮上は持ち越しとなつた。

だが光明も見い出せた。八一年大会の山下選手以来という小川直也の二階級制覇がそれ。「試合を重ねることに強くなる感じ。日本に一本の柱ができる心強い」と団長の神永昭夫、全柔連専務理事、強化部長は小川について高い評価を与える。多くの課題はもちろん残った。九五キロ以下級、八六キロ以下級、六五キロ以下級でメダルに届かなかつた事だ。これも今まで考へられないことである。この三クラスの代表は、いずれも三十才に近いペテラン。新旧交代が遅れたための結果だろ。これまで日本が一度も金メダルを取っていない八六キロ以下級に統いて九五キロ以下級、六五キロ以下級がウイー

FASHION SHORTS PILOT HOUSE

株式会社 **アリス**

代表取締役 佐々木充行  
(41年度卒)

東京営業所 〒103 東京都中央区日本橋久松町13-5  
和孝第6ビル5F  
TEL (03) 6 6 7 - 1 6 6 6 番  
テレファックス (03) 667-1668 番  
本社 〒779-36 徳島県美馬郡勝浦大字櫛町182番  
TEL (0883) 2 - 1 1 3 8 番  
大阪営業所 〒541 大阪市東区安土町1-22-1  
プライムビル3F-302 4F-402  
TEL (06) 264-6285 番(直通) 49

クボイントにならないよう、対策が必要だ。  
ソウル五輪後、再建に向けて全柔連は積極的に有望選手を海外に出しているが、成果は今ひとつ、これからに期待される。上村春樹監督は「外国で自分の長所を出せるようになければ、と痛感した。さらに海外修業を積ませたい」という。今大会でモンゴル勢が、伝統のモンゴル相撲を土台に初めてメダルをとった。外國勢はそれぞれに自國固有の格闘技と柔道をミックスさせ、急速に力をつけている。「その辺も本腰を入れて研究する必要がある」と同監督。

近く実現するレスリングとの交流合宿でどんな答えを出すか、期待したい。

も大丈夫」と原、明大監督はタイコ判を押す。  
今年(一九八九年)の正月も寒家に帰らず、合宿所で稽古に打ち込んだ。「素質プラス熱心」立ち技からすかさず寝技に持ち込んで仕留める並外れた勝負勘と多彩な技……。重量級にありがちな「ゲガ」にも強いときいており、小川柔道はまさに前途洋洋だ。

### ○印は明治大学関係者

●世界選手権無差別級歴代王者●	
回	チャンピオン
① 1956年	夏井 昇吉(秋田県警)
② 58年	曾根 康治(富士製鉄)
③ 61年	ヘーシング(オランダ)
④ 65年	猪熊 功(警視庁)
⑤ 67年	松永 満雄(大阪府警)
⑥ 69年	藤巻 政利(新日鉄)
⑦ 71年	藤巻 政利(新日鉄)
⑧ 73年	二宮 和弘(福岡県警)
⑨ 75年	上村 春樹(旭化成)
⑩ 77年	中 止
⑪ 79年	遠藤 純男(警視庁)
⑫ 81年	山下 審泰(東海大)
⑬ 83年	齊藤 仁(国士大)
⑭ 85年	正木 蘭美(天理大)
⑮ 87年	小川 直也(明大)
⑯ 89年	小川 直也(明大)

# 小川君の世界柔道選手権 二冠優勝を祝つて

師範　姿　節雄



柔道の男子世界選手権大会（第十六回）はユーゴスラビヤのベオグラードにおいて十月十日～十五日の六日間に亘って開催された。小川君は初日の九五キログラム超級、最終日の無差別級に出場し各試合ともきれいな一本勝で二冠を制した。これは山下君につぐ史々二人目の偉業であり、学生でははじめてのことである。無差別級は西独のエッセンに続き二連覇を果した。

去る十一月十五日明大校友会館において明柔会、柔道部主催の祝勝会が挙行されたが、その席上上村監督よりオリンピックの二連覇、全日本選手権の十連覇、世界選手権の五連覇をとハッパをかけ

られたが、彼が世界選手権より帰国、講道館での記者会見で「技を含めてもう一度基本からやり直し度い」と「技が完全じゃないのでもっと練習が必要」と述べたと新聞紙上で見たが、この謙虚な気持を何時までも忘れないで益々研鑽努力して講道館柔道の真価を世界に發揮してもらいたいと祈念するものである。

小川君の柔道は本人が言っているとおり、まだまだ未完成だが技が多彩であることが強味である。昔より「一本技に名人無し」と言われておるが、得意技が一本だけではなくなかなか相手によって勝進むことは困難である。前後、左右に攻撃してもある。意識して体を何処かにおくのではなく、対手の動き寝技のチャンスがあればささ寝技で制することが肝要である。小川君よ慢心しないで己に克ち怪我をせぬよう健健康に留意し心技体の研鑽に一層励んでもらいたい。

最後に三船先生のおしえを記す、よくよく含味して精進されんことを願う。  
「勝つことは自然体からだ、体はある一ヵ所においてはならぬ、これを偏すると言ふ、一ヵ所におかれ限り体は何處にでもある。意識して体を何処かにおくのではなく、対手の動きに応じてその時、その場の体を無心のうちに使うことが肝要である」

## 世界柔道選手権大会 に参加して

日本選手団団長  
神永昭夫

第十六回、男子世界柔道選手権大会、第十六回、女子世界柔道選手権大会が十月十日からユーゴスラビアの首都ベオグラード市ビオニールホールで開催された。日本チームの成績は別掲の通りである。

編集部の要請で小川君の活躍ぶりなどを書くことになったが今大会の開催国、ユーゴスラビアが比較的の日本となじみのうすい国である事から先ずこの国簡單な紹介から入りたい。

### ユーゴスラビア社会主義連邦共和国

ヨーロッパ大陸の南東部に位置し、

面積は日本の約2/3、人口二二六〇万人、首都はベオグラード、複数民族国家でスロベニア、クロアチア、セルビア、ボスニア、モンテネグロ、マケドニアの各自治州から成る。

政治面ではこの国も複数民族国家のもの宿命的な課題を抱えているが、文化面では各々の民族文化がモザイク状を

成しコントラストに富んだ独特の文化を生んでいる。また、社会主義体制をとっているが、ユーゴ社会主义とも言うべき

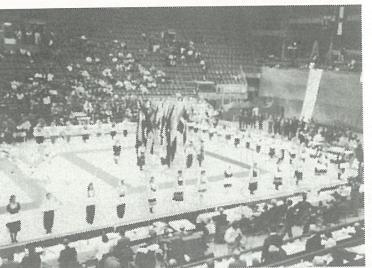
独自の経済体制をひき、東側の軍事機構であるワルシャワ条約機構にも加盟せず、非同盟国家として平和と国際協力を貢献している。ユーゴスラビアは文化資源が豊かなことから観光立国を目指し現在五ヶ国と相互査証免除の協定を結んでおり該当国民は滞在三ヶ月までビザを必要としない。日本との国交は一九五二年に開かれている。また通関手続きなども至って簡単である。

ユーゴスラビアは国土の四分之三が海拔二〇〇メートルを超す山がちな国で水資源に富み水量豊かな河川がパンノニア奥地に注いでいる。国内最大の河がサバ河といい全長九四五キロメートル、我々日本人にも知られているヨーロッパの大河ドナウも領内を五五八キロメートルにわたって流れている。日本選手団が宿泊したユーゴスラビアホテルはドナウ河畔にあり特に朝、夕の景観はすば



らしく大会を控え、トレーニングに最適の環境であった。

さて、国民の生活は年率一、〇〇〇%という大変なインフレーション下にあり安定した経済生活とはお世辞にもいえない、市民は給料を貰うとすぐに生活必需品を買いため生活防衛をはかりしている。しかし、食料品や一般生活必需品は種類も量も豊富で他の社会主義圏で見られる貿易行列などは全く見られない。また労働者の就労時間が朝七時から午後二時までと午前中に働く習慣が定着していることもあって



大会会場

ウイークデーでも街は明るく活況を呈している。インフレ何をするものぞ、である。そのあたりも他の東側諸国と同じつ感じの違うところである。

通貨はナーネルといふのだが、それにしても何人かでビールやお茶を飲んで三十数万デナール、タクシードライバーが一万五千デナールと慣れることで苦労したことであつた。

さて、ソウルオリンピックで惨敗した日本柔道はこの一年間、体験と教訓を踏え指導者、選手が一体となって努力を重ねて来た。再建のために組織体制の整備充実が第一である事から先ず以下の対策を実施した。

① ジュニア体制とシニア体制を分けそれぞれを独立体制とした。

② 若手指導者の増強（シニアコーチ、山下泰裕氏、細川伸二氏、ジュニアアコーザ氏、松井勲氏、松岡義之氏、女子コーチ、春日俊氏、香月靖人氏）

③ 指定A選手とのマッチマンのコーチ制の確立

連盟コーチと地方コーチ、個人コーチと連携の強化等、体制面での強化を行ない選手個々の特長を生かして、トレーニングメニューをつくり体力の増強と精神面の強化を図



8

ては、初めての国際大会であり、一年間の成果が、どれだけ世界に通用するのか、小手調べの大会である。又三年後のバルセロナオリンピックへ向けて今後を判断する大切な大会である。今回比較的に精神的に染だったことは、大会当日が男子九五キロ超、女子七二キロ超級であったことで、現世界チャンピオンで、最近めきめき力をつけてきた小川選手が出場するからである。初日に堂々の勝利を涪め、その勢で望めば、その後の試合展開は精神面でも余裕をもって戦えることになり、続く選手に良い影響を与えることができる。その意味において、小川選手の戦いは重要な意味をもつた試合であった。

そして小川選手は我々の期待どおり王者の貫禄を示し、実際に堂々たる試合内容で勝ち文句のない見事な優勝を飾った。日本は率先の良いスタートを切り、明日からの試合に意気頗る軒昂となつたのだが――。

## 小川選手の活躍

試合開始小川選手は一回戦不戦勝、二回戦はストール（西独）に判定で勝ったハーン（韓国）である。いつものように積極的に前に出て攻め一分七秒練習でもみせたことがない切れ味鋭い見事な体格で一本三回戦はラッシュワーン（エジプト）。ラッシュワーンは、玉碎戦法が果敢に攻め小川防戦となる。三分過ぎまで相手の猛攻に苦しんだが、奥様から引付けの小外見見事に決まる。小川のスマミナ抜群である。並みの選手であれば果たしてラッシュワーンの猛攻に耐えられたであろ

うか。

準決勝戦はペントレー（イタリー）、相手を問題にせず、内股、小外刈の合せ技で勝って悠々と決勝へ駒を進めた。

決勝戦、五時三〇分から入場式がありその後女子、男子の準決勝、決勝の予定であった。ところが急に変更の連絡あり五時に早まつたとのこと。各国とも非常に迷惑感であった。入場式はユーロー民族衣装であやかな若い女性のガイドで始まる。女子七一キロ超は常連のガオ（中国）が優勝、男子の決勝はモレノ（キューバー）、新鋭であり、古豪のヘリエフ（ソ連）ゴードン（英國）を破って準決勝に進出した強豪クバソキー（ボーランド）を苦もなく捻り伏せた伏兵である。体が柔軟で特に下半身のバネのある選手であり、愈々試合開始左同士で小川積極的に前に出て攻め、大外刈で、崩し、すかさず後に回り得意のローリング崩しで抑え薬々と優勝する。藤猪コーチが感心しながらこんなに簡単に優勝できるもんなのですかねと感心しているの耳にしながら、小川よーやつが苦労さん、ありがとうと心の中で感謝する。日本幸先の良いスタートであり明日からの各選手の刺激となり大いに士気が盛り上がった一日目であった。小川選手、正に敵なしの感がありである。

二日目以降日本選手善戦する力も及ばず、その中で七一キロ未満の古賀選手大いに気を吐き一回戦から決勝まで危な気なく勝ち進み堂々の優勝を果たす。たった一日間であったが、古賀選手の優勝までは、とても長く感じられ当日の晴天のように久し振りに爽快感を満喫した。

準決勝はキム（韓国）小川奥襟をとり引きつけ足技で攻める、キム抵抗するも、小川の引っ張り強く、内股で見事に一本をとる。

決勝はギボルトザリゼ（ソ連）新人ながら恵まれた体力と攻撃力に加え防禦が固く接戦ながら堅実に勝ち抜いてきた選手である。小川前にて奥襟をとるうとするとギボルトザリゼ嫌がつてもたせず、小川構わず前でながら攻める。ギボルトザリゼ蟹鉄をかけようと押すと見事にスリップダウン小川素早くつけ込み崩上四方固で抑え薬々、二階級全て一本勝の文句のない勝ち振りであった。小川選手の獅子奮迅の活躍によりオリンピック一つの金メダルが三つとなり、何とか日本柔道の面子を維持したがそれにしても小川選手の今大会に於ける進境著しい活躍振りは素晴らしい。試合を重ねることに強くなり技の幅も、タイミングの取り方、多彩な攻め方も申し分なし、正に無人の野を往く快進撃振りであった。好漢自重してこれからも技を磨き、スピード溢れる応用動作を身につけることである。当分の間は小川時代が続くだらうが、明柔会としても是非ともそれを期待したいものである。

## 大会をふり返つて

今大会を振り返っての感想を述べると、新旧交替の目立つた大会であった。世界柔道の流れが大分変わってきたことである。（一）、男子は小川選手カヌー（フランス）選手を除いた六階級が新チャンピオンであった、女子は五階級が新チャ

最終日、男・女無差別級と八〇キロ未満男子の試合である。

第一日の試合が終つて三日目上村監督が小川選手に無差別級にも出場する旨通知をした。当人は当然と言ふ様な態度で判りました心理面での葛藤はあった筈と思うが試合前に小川を臨んで少しでも緊張感を柔めてやろうと思い、試合前は誰で呼んで少しでも緊張感を柔めてやろうと思いつつ、とにかく全力を尽して一戦一戦闘えよと激励す。一回戦は不戦勝二回戦は優勝候補の一であるグローベン（西独）との対戦である。小川長身のグローベンを奥襟を取り引きつけ、内股と攻めたがグローベンも負傷じて大外、内股、外股に反撃つきつも腰を引いての攻めで効力なし、小川前え前えと出て引きつけ小内、内股、体落しと攻める、グローベン守勢の方となり苦し紛れに小内、大外をかけるが効果なし、小川構わずに引きつけ小内支釣込足で攻めるもモレノのガード固し、モレノに教育的指導与えられる。その後モレノ大外刈になるとこころ小川返して技有利そのまま構四方固で抑え合せ技で勝つ、

ンピオンであったこと。（二）上位四ヶ国の他いろいろの国がメダルを獲得していること（三）新勢力圏の台頭があつたことキューバー（男・女）モンゴル（男）ソ連（女）

特に入賞を果した世界トップ級の特徴を述べると

① 格闘技の原点である逞しさ、野生味溢れる攻撃精神が旺盛である。

② 相手に勝とうとする勝負に対するあくなき執念をもつてゐる。

③ 相手のウイークポイントを徹底研究し得意の体勢に組ませない。

④ ポイントを取った後の駆け引きが上手である。

⑤ 脳をしめ背を丸め膝を落して組む（袖口）を取らせない、又タッカル防禦のためか

次に日本チームの反省と対策として

① スタミナはますますついてきたが、尚一層の養成が必要である、瞬発力腕力面での強化が必要である。

② 新旧交替の流れが出てきた。

もう一段精神面の強化充実を図ること

③ 攻め方が單調すぎたこと（引手の取り方、攻め方にもうひとつ工夫が必要である）

④ 引きつけられたときの防禦方法の研究が必要である（谷落し、小外刈等）

⑤ 足技の体得（ジャブは世界を制す）

⑥ 日頃練習や合宿で攻撃防禦方法について、選手に繰り返し訓練させてきたが、選手自身の自覚が足りず、対策の為の

対策に終り、コーチの自己満足になっていた。何んの目的のための練習なのか選手自身に理解させる指導が必要である。

今後以上の体験と反省を踏えてバルセロナへ向かって選手と共に尚一層の努力する決意を新たにした。皆様の益々の叱咤激励をお願いします。

最後に大会運営面で気付いたことを申し上げると、運営がユーロ柔道連盟の主管でなく、国スポーツ省が担当しているため、柔道の理解不足で凹滑に行かず、試合開始が遅れることがしばしばあった。男女どちらから始まるのか試合直前まで判らず、調整に苦労した。二試合場で試合をしたが、男女のマットが終始一貫しなかった。表彰台が、セパレーツされて表彰式は凹滑に行われたが、表彰台が低く観衆には見えにくかった。選手席が一方に固定されたため、遠過ぎて、応援しにくかった。表彰式の国歌放送が中途半端で盛り上りに欠け、メロディーが早かたり遅かたり国歌を間違えて放送したり運営がルーズであった。

審判については、相撲らしくひどいもので抗議する意欲も失わせた。抜本的な制度の見直しが緊急の課題である。そのためには、日本がまず権力を正し自ら進んで、審判資格制度、評価制度を実施し、その実績を踏えてIJFに提案し改革することが肝要であろう。現在審判委員会が進めている資格制度、評価制度の答申を一日千秋の思いで待ち望んでいる。

以上

## 世界柔道選手権大会に参加して

小山 賢司

場内が騒然としてカウントダウンが始まっ

た。5・4・3…。ついに終のベルが鳴った。見守っていた日本選手団は歎息を上げ、本人はぐっと拳を握りしめ「ボーッ」というようついため息をついている。

第十六回世界柔道選手権大会、小川一冠達成の瞬間である。

私は若輩ながら小川の個人コーチとして十  
月十日から十五日までユーロスマラビアの首都  
ベオグラードで開催された同大会に参加して  
いた。

全日本柔道連  
盟は神永良、上  
司  
村監督にひき  
られた選手団と  
その選手団を支  
援協力する視察

団を現地に送った。

私の参加した視察団は選手団より一日遅れた。見守っていた日本選手団は歎息を上げ、本人はぐっと拳を握りしめ「ボーッ」というようついため息をついている。

私は若輩ながら小川の個人コーチとして十  
月十日から十五日までユーロスマラビアの首都  
ベオグラードで開催された同大会に参加して  
いた。

ユーロ柔道連盟は神永良、上  
司  
村監督にひき  
られた選手団と  
その選手団を支  
援協力する視察

私の役目は上村監督、山下コーチの指示に従

つて小川を最高のコンディションで試合に望

ます事である。

大会前日、ホテルで金階級の組合せが発表されれた。小川は大会初日、トップバッターであり何

がなんでも金メダルを獲得し、日本チームに

弾みをつけて貴重なればならない。

小川は大会初日、トップバッターであり何がなんでも金メダルを獲得し、日本チームに弾みをつけて貴重なればならない。

大会前日、ホテルで金階級の組合せが発表されれた。小川の対戦相手は「一回戦が不戦勝、二回戦はソウルオリンピック銀メダリストの強敵ストール（東ドイツ）と金（韓国）の勝者である。私は高まる気持を抑え小川の部屋に行き「決まつたぞ」と言うと「先輩、まだ言わないで下さい、今日は何も考えたくないません。明日の朝目がさめてから聞きます」というのか。

大会当日、七時小川は非常に爽やかな顔で起きてきた。

山下コーチと共に計量会場へ行き、結果は

二二八キログラム。前回のエッセンでの世界選手権より一〇キログラム減少しているといふ。ゆとりをもって朝食をすませ、九時三〇

## まぐろ専門 尾利長水産

代表取締役 杉山澄雄 (31年度)

山口県新南陽市福川341  
(駅前 大正館)  
TEL (公)0834(62)-2732  
(自)0834(62)-2637

中央区築地 5-2-1  
東京中央卸売市場  
電話 03-541-3769

分、決戦地ビオニールホールに向った。

念入りにウォーミングアップを行ない二回戦から登場である。初戦の相手は一回戦で優勝候補の一角、ストールを破った韓国の金だ。油断のならない相手である。いよいよ小川の登場である。本大会日本選手の先陣を切って「ナオヤ・オガワ・ジャパン」のアナウンスに二二才、まだ童顔の残る小川の顔が引き締まった。盛んな細手争いをするうちに一瞬の隙をついた休憩しが見事に決った。日本柔道の明るい行方を暗示するかのような電光石火の技に日本選手団は沸いた。小川自身も会心なスタートに大いに気をよくした様だ。



貝、大迫ともメダルに手が届かず七八キログラム以下級期待の持田が決勝に進出したもの韓国の氣圧に破れ、大会二日目から五日目を通して金メダルを獲得したのは世界大会三度目のチャレンジをものにした七一キログラム以下級の古賀選手だけである。コーチ陣もソウルの再現かという暗いムードが漂っていた。とうとう最終日の無差別級である。小川は九五キログラム超級を制した翌日は練習を行わずサウナでゆっくり汗を流し疲れをいやした。そして翌日からこの日に備え万全の調整をしてきた。だが再び料せられたアレッシャーのきびしさは本人にしかわからぬでであろう。

無差別級、小川は周囲の心配を吹き飛ばすかのような気迫あふれる柔道で初戦、二回戦、三回戦と快勝した。準決勝も内股で下し、山下コーザイによって史官上二人目の二冠をかけたソ連のキボルトザリゼと決勝を争うことになった。決勝まで二時間余りあるため、私は吉村コーザイと共に小川を宿舎へ連れて帰り食事を共にし、一時間程雑談をした。彼は緊張の様子もなくよく笑った。気分を新たにした

ところでは再びビオニールホールへ向う途中私たゞ思ひぬアクシデントが生じた。小川のI.Dカードを預かっていたのが見当らず部屋に忘れたものと思ひ返したのだがどうにもないのである。私は最悪の場合小川が出場失格になるのではないかと思ひ目の色を変えて捜しまくったがやはりないのである。予期せぬ出来事に気が動転してしまった。吉村コーチの指示で部屋で待機し、落胆している時に、連絡があり「あつたからすぐ来い」との朗報に息を吹き返し会場へ到着するやいなや控室へいった。すると小川は笑つており、「車の中でバックのポケットに入っていたのを見つけましたよ」と決勝戦を三〇分後に控え余裕タップリである。コーチである私は小川に完全に一本取られてしまった。時間は刻々と迫り午後六時本大会のクライマックスである無差別級の決勝戦を迎えた。場内がどよめくなか、小川は旺盛な闘志を胸中に秘め冷静そのものである。試合は始まった。ギボルトザリゼが懸命に技をしかけるが小川は動じない。突然カーブ投にきた。小川は相手を倒すと共に、一時間程雑談をした。彼は緊張を緩め、笑顔で話す。吉村は彼の元気な姿を見ており、吉村もまた笑顔で応じた。



三回戦はラシュワンである。全盛期をやや過ぎているラシュワンは小川に対し玉砕戦法、前半勝負をきたした。小川によい所を持たせず盛んに振り回し組み際の攻撃を続ける。技の出ない小川に教育的指導が与えられた。しかしラシュワンもこれが精一杯。三分過ぎ満を持したかのような小川の十八番「小外掛」が豪快に決った。一五〇キログラムあるラシュワンの体が崩れるように倒れしばらく動かなかった。四回戦も波にのり内股から寝技へ移行し横四方固めで完勝した。堂々としている。落ち張っている。小川の表情には自信が満ちあふれていた。

いよいよ決勝戦である。日本選手団全員が小川の金メダルを確信しているかのように笑顔で見守っている。相手はキューバのモレノだ。身長、リーチに勝る小川は強引にモレノを引きつけ前に出る。これを嫌ってモレノが必死に振り切る試合展開となつた。一分過ぎ獲物を狙つかのような小川の気迫がモレノを捕えた。攻めるだけ攻めさせて崩れたところをがっちりと抑え込んだ。モレノは動けない。三〇秒がたつた。日本のエースとして金メダル

を義務づけられているブレッシャーをバネにした圧倒的な強さであった。そしてこの時点まで最終日の無差別級の出場が確定的となり、場内に君が代が流れる中コーザイ一同日本柔道復活の手応えを強く感じたものだった。

しかし現実は厳しく翌日行われた九五キログラム以下級、八六キログラム以下級の須格江が決勝戦である。日本選手団全員が小川の金メダルを確信しているかのように笑顔で見守っている。相手はキューバのモレノだ。身長、リーチに勝る小川は強引にモレノを引きつけ前に出る。これを嫌ってモレノが必死に振り切る試合展開となつた。一分過ぎ獲物を狙つかのような小川の気迫がモレノを捕えた。攻めるだけ攻めさせて崩れたところをがっちりと抑え込んだ。モレノは動けない。三〇秒がたつた。日本のエースとして金メダル

の中で一流選手の技術や生活の一部にふれたりに夢を咲く事ができ貴重な体験となった。今後は今回の遠征で培った教訓を生かし、またいたらなかつた点を深く反省し、より一層後輩の指導に精進してゆく所存である。

小川は来春社会人となり与えられた環境の中で無限の可能性にチャレンジしてゆく訳だがこれまでと一味違つたその支援と協力を考えなければならないと思う。

そして次回の世界選手権 バルセロナオリンピックには小川と共に明柔から日本柔道を背負つて立つ選手が育つ事を切願する次第である。

最後に小川二冠達成を支えた原助監督の指導力と連日稽古、私生活を其にしている学生諸君の頑張りと友情に心から敬意を表し私の報告といたします。

五七年度（東京消防庁）



小川直也

## 平成元年度後半の大会記録

◆七月十六日

第二二回全日本選抜柔道体重別選手権大会

小川優勝（九五キロ超級）

▶七八キロ以下級

一回戦

吉田（優勢） 銘木○〔慶應義塾高教員〕

①持田達人〔警視庁〕 ②岡田弘隆〔筑波大〕

▶六八キロ以下級

一回戦 石田（優勝） 山本○〔日大〕

①大迫明伸〔旭化成〕 ②園田雅明

▶九五キロ以下級

一回戦 飛松（引き手返し）須貝○〔新日鉄〕

①須貝等 ②山崎茂樹〔近代〕

▶六〇キロ以下級

一回戦 正力松太郎杯東京学生柔道体重別選手権大会（第八回）

石川（優勝） 山本○〔日大〕

①鈴木和也 ②関根義典

▶四〇キロ以下級

一回戦 関根（優勝） 伊藤○〔日大〕

①鈴木和也 ②関根義典

▶二〇キロ以下級

一回戦 関根（優勝） 伊藤○〔日大〕

①鈴木和也 ②関根義典

▶九五キロ超級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶九五キロ超級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶六〇キロ以下級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶六〇キロ以下級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶六〇キロ以下級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶六〇キロ以下級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶六〇キロ以下級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶六〇キロ以下級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶六〇キロ以下級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶六〇キロ以下級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶六〇キロ以下級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

▶六〇キロ以下級  
一回戦 ○小川 判  
準決勝 ○小川 判  
決勝 ○小川 (ささえつり込み足) 関根 (東海大)

## 上田接骨院

院長 上田 隆三 (38年卒)

診療所 東京都新宿区北新宿3-11-16

TEL. 03-369-2335

自宅及び診療所 東京都日野市万願寺54

TEL. 0425-83-0011

## (株)大村肉店

大村 勝利 (38年卒)

静岡県下田市2-4-24

TEL. 05582(2)0298

## たてかわ接骨院

井上 恒夫 (52年卒)

〒130 東京都墨田区立川3-2-12

TEL. 03(633)8728



楽しい暮らしを創造する  
ファッショナリピング用品

マボ・ファッショナリピング(株)

営業本部 〒490 12愛知県海部郡美和町池波南屋敷69

電話 052-442-2020 FAX 052-442-6756

本社 〒453 名古屋市中村区高島町6-5-21

## 株中央塩ビ製作所

本社 東京都北区浮間4-18-15

TEL. 03(965)0590~1

FAX 03(965)7919

新潟工場 新潟県燕市小池八人切281-13

TEL. 0256(66)2561~2

FAX 0256(66)2560

樹脂加工品全般

(PVC、PP、PE、アクリル、FRP他)

各種塔槽製作据付・ダクト類製作取付

各種装置製作・機械加工・配管工事

給排水衛生設備工事

冷暖房設備工事

TB式廃油専焼バーナー製造元

重油地下、屋内タンク設置工事

設備設計

## 伊澤管工株式会社

代表取締役 伊澤 潔

(昭和27年度卒)

〒162 東京都新宿区余丁町11-34

TEL 353-2345 (代) FAX 351-4042

►六五キロ以下級

○孝富士 優 勢 角田 (国学大)  
準決勝 孝富士 優 勢 北田 (東海大) ○

○秀島 (背負い) 吉田 (東経大)

二回戦

○秀島 (背負い) 吉田 (東経大)

▶六〇キロ以下級

一回戦

○鉄谷 (優) 羽田野 (国士大)

一回戦

○鉄谷 (優) 羽田野 (国士大)

○孝富士 優 勢 角田 (国学大)  
準決勝 孝富士 優 勢 北田 (東海大) ○  
①北田 ②の場 (大東大) ③吉川 (大東大) 久保山 (日大)

▶八六キロ以下級

○秀島 (背負い) 吉田 (東経大)

二回戦

▶七八キロ以下級

一回戦

○秀島 (背負い) 吉田 (東経大)

一回戦

○秀島 (背負い) 吉田 (東経大)

○関戦 口(不戦勝)曾根原(日大)  
○開口(判)定南保(国士高)

►七八キロ以下級

○町山(上)四方伊藤(亞大)

○堀田(優)勢日野駒太

○堀田(優)天(優)腰吉田(東経大)

○堀田(腕)固め橋本(法大)

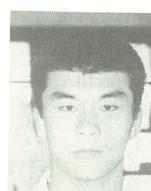
○堀田(背)渡辺(専大)

○堀田(腕)藤田(専大)

○堀田(腕)伊藤(亞大)

○堀田(腕)天(優)腰吉田(東経大)

○堀田(腕)藤田(専大)



吉田

○清水(絞め技)岡部(亞大)  
○清水(横四方鉛木(早大))

►九五キロ以下級

○小坂(日体大)②正田(日体大)

③北田(日大)原口(東海大)

○甲斐(後ろけさ)内田(専大)

◆九五キロ以下級

一回戦 飛松(棄) 竹村(近大) ○

①秋山(日大) ②竹村 ③山本(流通大)、山崎(近大)

▶九五キロ超級

一回戦 大瀧(優) 勢) 熊田(京産大) ○

一回戦 岡部(大外刈り) 小林(天理大) ○

①下出(東海大) ②土屋(大東大)

③上本(日体大) 平沼(近大)

◆十一月十一日 東西対抗試合(大阪府立体育館)

吉田、孝富士は東軍で出場

五人目 吉田(引き分け) 小田(大体大)

二九人目 孝富士(引き分け) 三谷(近大)

二人残して西軍の勝ち

◆十一月十二日 第四回全日本学生柔道選手権大会(大阪府立体育館)

一回戦 孝富士(棄) 権前(鹿屋体大) ○

二回戦 吉田(引き分け) 小田(大体大)

三回戦 岩田(天理大) ○

◆十一月二十四日 全日本選手選抜柔道団体選手権大会(岐阜メモリアルセンター)

一回戦 明大(優) 勢) 養父(天理大)

○岡部(すくい投げ) 栗崎

○岡部(引き分け) 水谷

○吉田(内股) 藤川

○吉田(優) 勢) 秀野

○岡部(引き分け) 佐藤

大瀧(引き分け) 佐藤

鈴木(引き分け) 富山

桑島、石田、岡田の三人残しで勝利

準決勝 明大(警視庁)  
岡部(引き分け) 田代  
大瀧(引き分け) 細谷  
鈴木(引き分け) 上田  
木(上方道場) ○  
桑島(引き分け) 関田  
岡(有勢) 村上  
吉田(横四方固) 川島  
吉田(島) 島○

○吉田(合わせ技) 松山(福大)

三回戦 ○吉田(優) 勢) 福岡(京産大)

①関屋(東海大) ②山崎(近大)

③中村(東海大)、安藤(天理大)

秀島優勝(七一キロ級)

◆十一月全日本柔道体重別新人戦(講道館)



秀島 大介

一回戦

○秀島(優) 勢) 岩崎(崇徳高)

二回戦 ○秀島(判) 定宮本(東海大)

準決勝 ○秀島(内股) 清水(東海大)

決勝 ○秀島(判) 定宮本(東海大)

①秀島 ②宮本(東海大) ③清水(東海大) 沢辺(嘉穂高)

▶九五キロ超級

一回戦

○秀島(引) 川島(近大)

一人残して敗戦

①東海大 ②警視庁 ③明大、近大



岐阜メモリアルセンター 全日本選抜団体戦 明大-警視庁

# MEIJI 二連霸 第二回フランス、 サンティエン国際柔道大会

第一回フランス、サンティエン国際クラブ対抗柔道大会が、十二月二三日、サンティエン市スポーツセンターで開催された。

日本代表チームとして昨年も同大会に招待され優勝している明治大学は今大会も決勝戦まで無失点で勝ち進み、決勝でもエーデンを(三一〇)で下し連続優勝した。

昨年は、(重)小川、(中)飛松、(軽)天本(監督中谷雄英)で勝ったが、本年は、石田、吉田、秀島(監督原吉実)で臨んだ。

ヨーロッパではクラブ柔道が発達しているため本大会には国際選手級も多数、所属クラブから出ており、決勝を争ったエーデンチームの三人もそれぞれ同国のチャンピオンでソウル五輪に出演している。

明大チームは大会終了後、同地で一週間行われた各国チーム合同の合宿練習に参加、よい経験をつむことが出来た。ヨーロッパ柔道と技に一味違うものを持つ、日本柔道の参加はこの合宿を大いに盛り上げ、主催したフランスの協会に喜ばれた。昨年同様、全費用負担でよんでもくれた関係者と、駿河台道場での稽古仲間、モロー氏、パトリス氏、シャネ氏らの尽力に心から感謝する。

## 大会成績(明大関係分)

### 予戦リーグ

①明治大学 ②サンジエニラベル

### 決勝リーグ(A)

明 大 3—0 ドフィネ

### 決勝リーグ(B)

明 大 3—0 ドフィネ

### 決勝戦

エーデン 2—1 ロース

### 決勝戦

明 大 3—0 スエーデン

### 決勝戦

秀 島(背負投) アンドルズ

### 決勝戦

吉 田(内股) ノリン

### 決勝戦

石 田(足払い) アンドロフリン



東京都中央卸売市場大田市場

海老・塩干加工品問屋

**海 老 晃**

代表取締役 滝 本 満 治

東京都大田区東海3丁目2番8号

電話 03(5492)6307

FAX 03(5492)6308



## 実業団、チャンピオンに新疆修(株)NTT)

平成元年、実業団柔道のトップを決める。全日本実業団柔道選手権大会(無差別級)が八月大阪ダイコロ体育馆で開かれ、(株)NTT新疆修(六一年度)が優勝した。

尚、新疆は秋に行われたフィンランド国際大会、日仏対抗戦の代表選手として出場した。(フィンランド国際、九五キロ以下級、二位、日仏対抗、団体戦のみ)。



Belle démonstration des équipes de Judo Club de la Loire. Mais surtout, les entraînements peuvent plus être réalisés.

地元紙で紹介された明大チームの指導。吉田と石田の乱取り

# 上村監督退任

## 後任に原助監督

篠巻政利氏のあとを受けて昭和六一年より柔道部監督を務めてきた上村春樹氏（旭化成工業（本社広報課長））が、オリコンピックをひかえて全柔連監督に専念するため平成元年十二月をもって退任した。

後任には原吉実助監督が昇格し戦後第八代目の監督に就いた。また新助監督には重松裕之氏（J A R 日本中央競馬会、保安企画課）が幹事会の推薦を受け、本人もこれを了承した。

### プロフィール

原 吉 実



原 監督

昭和四九年度、同年度主将、新日本製鐵㈱を経て現在第一企業中央執行役員  
世界学生選手権大会優勝、全日本体重別選手権大会優勝。福岡県

## 平成二年新主将に 『石 田 輝 也』

主 将 石 田 輝 也 (経営三年)



主 務 田久保 陽 一 (政経三年)

出 身

千葉県松戸市  
明大中野高校



主 務 田久保 陽 一 (政経三年)

出 身

千葉県松戸市  
明大中野高校

副 主 務 松 島 進 治 (政経二年)

出 身

熊本県八代市  
県立八代高校



副 主 將 岡 田 彰 久 (法三年)

出 身

大阪市  
清風高校



石 津 刚

OB会担当主務 石 津 刚 (政経三年)

出 身



石 津 刚

岡 田 彰 久



石 田 輝 也

出 身

愛知県大府市  
世田谷学園

出 身

愛知県大府市  
世田谷学園

久留米市出身、三八才、横浜市在住昭和六一年から柔道部助監督、学柔連強化コーチ

重 松 裕 之



重松助監督  
京都世田谷区在住

各種ウエス 工業用クリーニング  
安全用具一式

(株)立花商店

代表取締役  
立花 敏明  
(34年度卒)

〒720 広島県福山市港町2-77  
TEL 0849-23-0180

## マネージャーだより



新年明けまして  
おめでとうござい

無事終了し、平  
成二年度の幕開け

となりましたが、全国にて御活躍の諸先輩方  
におかれましては、いかがお過りでしよう

か。日頃の御支援、御協力に部員を代表して  
厚く御礼申し上げます。

平成元年度は、今、考え方しますと、本  
当に激励の年でありました。まず四月には小

川先輩が全日本選手権で、明治大学関係の選  
手としては十四年振りに優勝し、最高のス

タートをすることができました。そして六月  
には日本学生優勝大会で十六年振りに決勝に

進出しましたが、残念ながら準優勝に終わって  
しまいました。

夏の解散も明け、秋、十月の正力杯全日本  
学生体重別選手権大会では、七八キロ以下級  
において、吉田が優勝、孝富士先輩が準優勝

という決勝戦において明治の学生同士が試合

をする事になり、私達の学生も両者に勝つ

せず何といつても平成元年度一番の出

事例といえば、小川先輩がユースラビアで

行われた第十六回柔道世界選手権大会で二階

級制覇したことではないでしょうか。

この直後から小川先輩への取材が激しくな

り様々な雑誌に掲載される様になり、何とな

く不思議な気がしました。

そして十一月には、全日本新人柔道体重別

選手権で一年生の秀島が七キロ以下級で見

事優勝してくれました。

こうした年の部活動の中、多くの

O.Bの方々により御支援を賜わりました。

大阪遠征の際には、金城先生を始め、大阪明

柔会の先生方、先輩方にお集り頂き、激励会

に応援、宿所の事まで大変御世話になりました。

O.Bの方々により御支援を賜わりました。

田久保 阳一

新年度(四月一日付)から監

督が上村先生から原先生に監督が重松先

生になられることも決定されました。この両

先生の新体制のもと、主将石田を中心として

学生一同、今まで以上の精進を決意しまし

た。又、石田、岡田らと、来年こそ日本学生

優勝入賞にいたい、優勝をし、学生全員が海外遠

征をしてみたいな、などと話していました。

全國O.Bの方々の御支援にこだえるには、

只稽古あるのみと信じております。今後、尚

一層の御指導、御撻撻の程を賜ります様、

宜しく御願い致します。

簡単ではございますが、本年度後期のマネ

ジャーだよりとさせて頂きます。平成二年度

選手権 優勝祝賀会の時に色々御世話になっ

た八王子の小川尚也講演会の神田様、間様を

はじめ、多くの方々に改めて、御礼を申しあ

げたいと思います。本当に有難うございまし

た。

さて、昨年十二月に、幹部の交替があり、

主将に石田禪也、副主将に岡田彰久が選ばれ

ました。同時に来年度(四月一日付)から監

督が上村先生から原先生に監督が重松先

生になられることも決定されました。この両

先生の新体制のもと、主将石田を中心として

学生一同、今まで以上の精進を決意しまし

た。又、石田、岡田らと、来年こそ日本学生

優勝入賞にいたい、優勝をし、学生全員が海外遠

征をしてみたいな、などと話していました。

選手権 優勝祝賀会の時に色々御世話になっ

た八王子の小川尚也講演会の神田様、間様を

はじめ、多くの方々に改めて、御礼を申しあ

げたいと思います。本当に有難うございまし

た。

さて、昨年十二月に、幹部の交替があり、

主将に石田禪也、副主将に岡田彰久が選ばれ

ました。同時に来年度(四月一日付)から監

督が上村先生から原先生に監督が重松先

生になられることも決定されました。この両

先生の新体制のもと、主将石田を中心として

学生一同、今まで以上の精進を決意しまし

た。又、石田、岡田らと、来年こそ日本学生

優勝入賞にいたい、優勝をし、学生全員が海外遠

征をしてみたいな、などと話していました。

## 台東区柔道会

(31年度卒)

理事長 丸山 彰治

ジャムの専門メーカー  
JAS規格認定工場・輸出品製造承認工場  
**株式会社スドージャム**

営業所 東京・大阪・札幌・仙台  
名古屋・福岡・松本  
長野市松本大字芦ヶ丘558番地 052-6811

送電線路建設工事設計施工  
**高田電設株式会社**

取締役社長 高田 喜之  
(昭和30年度卒)

本社 東京都新宿区大久保1-10-4  
電話 03(209)8241(代表)  
支社・出張所 仙台・名古屋・札幌

■ブティック エルミン(1F)  
■股地とオーダー モードサロンさとう(2F)  
(S42卒) 佐藤誠三  
福山久松通り(霞町1丁目2-30)  
℡ (0849) 23-2689  
23-0310

給食用食品卸  
**(株) 富士産業**  
代表取締役 谷 藤 義 明  
(34年度卒)  
〒173 東京都板橋区大谷口上町44-11  
電話 (03) 9565-9615

紳士・婦人・子供  
各種  
帽子の ミヤシタ  
(宮下光男 27年卒)

東京都葛飾区新小岩1-39-9  
新小岩銀座アーケード街  
電話 (651) 0691

## 三一会主催の送別会

三一年度の『サンピング会』は卒業生送別会をひと足早く、十二月十五日（金）六時から浅草の焼肉店「富味屋」で行い、上村監督以下小川主将はじめ四年生全員を招待した。（原助監督）石田新主将はフランス遠征のため欠席）。OBは浅野、五島、山崎、磯、杉山、落合、滝本、丸山。日頃からの血压、糖尿、通風等の心配も何のその、現役に劣らぬ健舌振りを發揮、楽しいひと時を過ごした。

三人前の肉をベロリと胃袋に納め、来年の健斗を祈り午後九時散会した。（丸山）

## 三九年卒業同期会

村山秀之

「取るなら取つてみろ優勝旗、渡しやせ

ぬ……」三六年から三九年までの四年連続で全日本学生選手権を制し優勝の歌と勝利の美酒に酔うことができた我々同期生も、卒業して早や四分の一世紀たち、髪が白くなったり、薄くなったり、腹が出てきたり、それぞれに貴様が出てきましたが、写真のように往年の面影を残しております。

久方ぶりに母校の優勝が期待されたので、当時の常勝明治の力とツキを後輩に与えたく全国日本学生選手権大会の前夜六月二十四日に同期会を開催しました。姿先生に御出席いたしましたが、先生から「あのの當時に比べると部員の数が相当少なくなつておらず、伝統復活のためにも層の厚さを充実させたい」というお話をありキャプテンの関を中心にお聞きしていかたいと思っています。層の厚さといえば、当時は軍を出しても優勝できただと他の大学から恐れられていたほど実力者期生の鈴木愛忠氏の不慮の死を悼み、今後も

がひしめいており明大道場では「カス」でも講道館などの出稽古や月並試合では他大学のエース級を「カス」扱いに投げ飛ばして尊敬?されていました。今回の同期会出席者をみても正選手だった関、山本、村井、中谷は言わすもがな、二枚腰の名手渡辺、カミソリのよう切りのよい背負い投げの飛島、谷は言わすもがな、二枚腰の名手渡辺、カミ

東を固めていきたいと思います。

三九年卒業同期会



# 白雲会だより

二年一度の古賀愛人に始まり、三〇卒の「石橋毅次郎、三年の安達秀則、本間竜吉、新井重之、五島光、波多江健、山崎富士雄、三年の水井佑治、野田健次郎、慎

昨月二十一日（土）平成元年度（第五回）白雲寮OB会が所縁の地堀切の松寿司で故久米先生の奥さんを含む三名が集って行われた。内柔道部関係からは福岡の塚本、山口の藤井、地元の慎、齊藤（信）の四名が参加し先ず白雲寮関係物故者の追悼（默祷）。続いて懇談会に入った。海原さん、元文具店の臣（シゲ）ちゃん、元八百屋の志津子（シイ）ちゃん達の特別参加もあり、盛り上がりに盛上がった。次第にカラオケのマイクを離さず、デュエットを強要するなど衆生の昔に帰つて楽しい一時を過ごし来年は箱根での実施を予告し一人でも多くの参加を期待して、散会しました。

白雲寮は葛飾区堀切（京成堀切菖蒲園）に中庭に池を抱えた木造二階建の割烹料亭「弁松跡」で戦後は食糧事情も悪く自炊、昭和二九年から晴いきととなり、当時約六五名が起居して居ました。柔道部関係者は

白雲寮は葛飾区堀切（京成堀切菖蒲園）に中庭に池を抱えた木造二階建の割烹料亭「弁松跡」で戦後は食糧事情も悪く自炊、昭和二九年から晴いきととなり、当時約六五名が起居して居ました。柔道部関係者は

三年神沢夫、児玉良一郎、鈴木実、富賀見真興、湯浅久雄、小林敏邦、高島正美、浜野宏哉、坂本行弘、比嘉良幸、三四四年の合藤義明、竹崎甫らが久米先生が寮食をしておられ、昭和二四年以降三三年五月の火災で全勝するまでの間に世話を成りました。当時はさながら柔道部の第五回宿所の觀でした。

又一年回の白雲寮は堀切の名物で近所の人達も楽しみにしており子供達も大勢訪れたのです（写眞は波多江先生と塚本の博多にわか）。弁松跡には現在鉄筋コンクリートの建物が昭和四四年に再建されました。が種々の事情から閉鎖されたままになっています。

久米未亡人住所  
葛飾区堀切一四六一五

久米ヨシ（未娘夫婦と同居されている。）

## 堀切白雲寮時代の思い出

塚本勝人（昭和三二年度卒）

去る十月頃、齊藤両君の御世話で白雲寮の、同窓会が、堀切に於て催されました。過去何回も案内は受けていましたが、出席するのは、初めてであります。浅草のホテルか

ら、荒川の橋を渡り、昔ながらの流れを見れて、荒川の橋を渡り、昔ながらの流れを見れて、若い頃は、この橋を歩いて渡ったものだと感概一夕ありました。二九年に入学して二年間堀切から通学した訳であります。当時学生達は全部自炊であります。私は、同期の伊藤君と、石橋、安達両先輩と四人（全員久留米商業出身）で自炊をしていました。

一年生の私達は、朝五時頃起きて飯を炊き先輩に朝御飯を差上げて学校を行つたので、いで又炊事と辛い思い出も沢山あり、逃げて和泉校舎に行き、京王線（中央線）と乗つて、お茶ノ水で練習し、ヘトヘトになって帰りに八百屋、魚屋に寄つて買物をし、米をとす。京成電車（山手線）と京王線と乗りついで、帰ろうかななどと考えたものです。或る晩飯を四人分一升炊いてサンマを焼いて石橋先輩と二人で先に食べた所、一升の飯が空になり運の悪いことに、その時、安達先輩と伊藤君が帰つて来ました。御両人は腹ペコペコで帰つて来たのに、御飯は無いもので、安達先輩申し訳げなく急いで又一升炊いたのです。

當時は大変辛かったことも今では思い出であります。二年間の自炊生活により洗濯、アイロン

タネイの柔道衣は国際試合、各種大会で多くの選手に選用されています。

刺繍の「元祖」  
●お求めは、お近くの武道店にて販売店にて販売下さい。

伝統と信用に輝く

**タネイ**の柔道衣  
武道印

株式会社 **タネイ**  
本社 / 営業室 新都開発ビル  
電話番号: 05337 (8) 4181 代  
春日井市  
26年度卒 種井育二



福岡県廿日市在住  
塚本食糧工業所社長

かけ、或は炊事（男の料理）等学問の他にもいろいろ勉強になり、本当に良い修業であったと、今でも考えています。



# 全日本選抜柔道選手権大会

## 選手激励会

主催 九州柔道会

第二十二回全日本選抜柔道選手権大会が、七月十六日(日)福岡市民体育館で行われ皆様も御存じの通り、九五キロ超級において小

君(二年生)、八六キロ級で飛松君(四年生)、九六キロ級で石田君(三年生)、三名が出場しましたが残念ながら一回戦で敗退しました。



(左から 飛原・松岡・上野・森巻)

世界選手権の代表となつた小川君は、昨年の世界選手権で重量級の実績もあり今大会においても必ず金メダルを獲得してくれるものと確信する次第であります。

さて、九州柔道会では体重選手権大会の前日、選手激励会および懇親会を行いましたのでご報告致します。

選手激励会は体重別選手権大会出場の四人および東京からおいでの方々、大田区立志茂中学校講師の森谷先生、上村監督、原助監督、他多くのOBを迎えて盛大に行いました。

九州在住のOBは一同に会する機会が少なく当ばかりは昔話にも花が咲き大いに盛り上がった激励会となりました。

懇親ゴルフ会は眞夏の太陽が照り付ける

川君(四年生)が見事優勝を果たし世界選手権の代表に決定しました。

当日の大会には小川君の他、七八キロ級で吉田

君(二年生)、八六キロ級で飛松君(四年生)の三名が出場しましたが残念ながら一回戦で敗退しました。



(左から 原・森巻・堀原・松岡)

中、福岡カントリー倶楽部和白コースで一行汗だくの中プレーを楽しみました。相撲取りと見間違ふ格好の大男たちが汗だくで、右へ左へ跳び込む様を見てキャラディさん達も苦笑しつつのラウンドとなりました。

プレーはダブルペリアで行いましたが成績は別表の通りです。

尚、ゴルフの賞品として神永正夫先輩より

## 懇親ゴルフ会

成績発表

ダブルペリア方式

		Gross	H.D.	Net
優勝	松岡 義隆	93	20.4	72.6
2位	佐々木 義宣	87	12	75
3位	神 永 昭夫	94	18	76
4位	上 野 武 則	93	16.8	76.2
5位	石 橋 重 則	109	26.4	82.6
6位	篠 卷 政 利	108	25.2	82.8
7位	松 岡 隆 志	116	31.2	84.8
8位	木 原 正 勝	117	30	87
9位	松 岡 孝 烈	121	34.8	96.2
10位	栗 原 英 道	131	34.8	96.2

ボタン・服飾附属

鈴木商事有限公司

鈴木 強(46年度卒)

足利市八幡町 82-12  
電話(0284) 4616-4617

ビル管理業

第一企業中央(株)

代表取締役社長

細川 隆夫  
(38年度卒)

〒141 東京都品川区中延5-7-8  
TEL 03-781-1218

渋谷接骨院

根本 整骨 研究会理事  
大田区柔道会常任理事  
大田区立志茂中学校講師

渋谷 正久  
自宅 〒145 東京都大田区南雪が谷5-14-6 ☎ 03(720)0478

三進工業株式会社

取締役社長 三 船 芳 郎

工場製作品 各種塔槽類／各種圧力容器  
建設工事 (国内及び海外)  
プラント 石油、化学、製紙、製糖、製塩  
環境装置 都市地域冷暖房、清掃工場、汚水処理装置、排煙脱硫、脱硝装置  
鉄構 高層耐震構造、導水用鋼管、鉄骨、構梁、水門扉、大型貯槽  
産業機械 製鐵機械、プレス、クレーン、原子力機器、その他

本社工場 川崎市川崎区小島町4番4号 平210  
電話川崎 (044) 266-0261 (代表)  
建設機械 川崎市川崎区日本ノ出1丁目10番1号 平210  
センター センター 電話川崎 (044) 266-0273 (代表)

## 特別稿 「維新の自助精神」を生かす時

### 一 一九九〇年代を迎えて—

東京新聞・中日新聞

論説委員 北村 哲男



一九九〇年代の初頭、平成年号初めての新年を迎える。伝統ある「明治」に、柔道には門外漢の私が寄稿させていただくのは光榮です。

二十世紀の最後の十年がどうなるか。内外の情勢はなお不安定、不確実で、うっかりした見通しは建てられませんが、まずは素直に「新年おめでとうございます」と申し上げてもいい年ではないかと思います。

その主な理由の第一は昨年末、地中海のマルタ島沖で開かれた米ソ首脳会談によって、第二次大戦後四四年以上も続いた東西の冷戦に終止符が打たれたこと。ヤルタ体制の崩壊です。

第二に日本、米国はじめ英、仏、西ドイツなど欧州共同体（E.C.）の西側先進国や韓国、台湾、シンガポールなどN.I.E.S諸国のが好況が続きそなことが挙げられます。昨年を振り返ってみますと、最大の事件は「ベルリンの壁」の解放に象徴されるソ連、東欧の改革への急変ではなかつたでしょうか。このニュースが飛び込んだ一瞬、ブッシュ米大統領は電話口でしばらく声も出なかつたと伝えられます。米国には、ソ連の秘密警察であるK.G.B.に劣らない、C.I.Aという中央情報局がありますが、さすがのC.I.Aも「ベルリンの壁がなくなる」という情報は事前につかんでいなかつたのです。

それほど東ドイツをはじめとした東欧の自由化、民主化のスピードはすさまじかった訳です。

それからほぼ二十日後、モントリオール五輪で初めて十点満点を取り、金メダリストになったルーマニアの女子体操選手、ナディア・コマネチさん（二二八）がハンガリーを経て米国へ亡命しました。一時、行方不明だった彼女が十二月五日の記者会見で語ったところによりますと……。十一月二十八日、六人の仲間とひそかに国境を超えてハンガリーへ脱出。翌日、中立国のオーストリアの首都ウィーンへ。一日ウイーン発二

ユーヨーク着のパンアメリカン機で米国入りです。なによりも「自由な生活が欲しかった」と訴えています。同じころ、チエコスロバキアでは、六八年の「プラハの春」を支持したために五年間も職を奪われていたチャラスラフスカさん（四七）が共産党の一党支配から闇内に非共産党員を認めた民主化で、喜びの記者会見をしていました。

東京、メキシコの両五輪で体操の女王になった彼女は「（一）党独裁の廃止は金メダルよりずっと嬉しい」「先月の最初のデモでプラハ大学生の娘（二〇）からよっぽずを聞き、勇気がよみがえりました。学生たちがヒーローです。彼らが二〇年間の抑圧に疲れていた大人の目を覚ましてくれました」と語っています。

クリスマスには、ベルリンを東西に分けるブランデンブルグ門が開かれました。ソ連、東欧で共産党の一党独裁体制が次々に崩れて行く事態には、ブッシュ大統領ならずとも息を呑む思いです。

ヨーロッパには、ソ連が支配してきました東欧の経済相互援助会議（コメコム）が解消する、統合へ動き始めた欧州共同体と、イスイス、オーストリアなどE.C.周辺の欧州自由貿易連合（E.F.T.A.）で結成される欧州経済領域（E.E.S.）へ吸収されることが予想されます。

中欧に今より強い統一ドイツが生れるることは、東西とも歓た。けれども、これら諸国の経済危機は、大変なインフレと

結び付いています。国民総生産（G.N.P.）の一〇〇%にも達する巨大な財政赤字を抱えています。その解消に必要な方策を導入しようにも経済の基盤を欠いています。

ノーメン・クラツーラと呼ばれる少数の共産党員や官僚が権力を握り、國の改革を妨げたことから東欧の政治体制は、とうとう根元から倒れました。政党の複数化と並んで、動きのとれない計画経済から利益を考えた市場経済へ、国営から民営へ、國民の働く意欲と創造性を刺激する資本主義の原理をとり入れざるを得なくなつたのです。

昨年末に「」となったソ連の自由の闇士、サハロフ博士は「資本主義と社会主義は收れんする」といわれました。お互いに長所を取り合つて、新しい体制が生れるというのです。

見方によつては、二十一世紀は二度目の欧州ルネッサンスかも知れません。

焦点の経済面では、ソ連が支配してきました東欧の経済相互援助会議（コメコム）が解消する、統合へ動き始めた欧州共同体と、イスイス、オーストリアなどE.C.周辺の欧州自由貿易連合（E.F.T.A.）で結成される欧州経済領域（E.E.S.）へ吸収されることが予想されます。

迎しておりません。東西ドイツとも、これは先刻承知のこと

で「条約共同体」という連邦国家形式を提倡し始めました。

欧洲は全体として、ECの九二年市場統合への歩みが示しますように、連邦へ向かいます。ハンガリー、オーストリア、イタリア、ユーゴスラビアの四カ国でアドリア海連邦を構成するようなシナリオもあります。

こうしたいくつかの連邦の網が出来て、モスクワまで入れた巨大な統一欧洲が形成される可能性があります。ゴルバチヨフ・ソ連書記長がいう北大西洋からウラル山脈までを含めた「欧洲共通の家」です。

米国は財政と貿易の「双子の赤字」を縮小するために軍事費を削らざるを得ません。米国より一段と深刻な経済危機をはらんでいるソ連にとって、軍縮への取り組みは、より迫切な課題です。今年も米ソを先頭にした世界の軍縮交渉、地球的な軍事小国化が進むとみていいでしょう。

オーストリア生まれの米国の優れた社会経済学者、ドランカー

教授は「世界史を西洋史から真の世界史へと変えたのは、一八五七年、インド国民が起したセボイの反英反乱と一八六七年の明治維新」と述べています。セボイは世界の「西洋化」を決定つけたのに對し、維新は「非植民地化」を遂行したとい

うのです。

明治大学が「米えをになっている」明治維新は、日本史の中で、最も好きな創業の時代です。その時代精神は、司馬遼太郎氏が「明治」という國家で指摘されるように、「一言でいりますと、『自律、自助、勤勉』に尽きます」。

英國病を追放した鉄の女傑宰相の「サッチャーリズム」と呼ばれる経済の抜本改革が成功した核心も「自助の精神」です。東欧の改革を促した要因は、一党独裁の政治の腐敗にあります。が、國民に権利意識ばかりが先行したことの原因です。

「經濟大国民が政治小国」といわれる日本が冷戦構造の中で、得をして繁栄したことは、動かせない事実です。世界の新しい秩序が変化している今、「独自にアイディアを出し、冷戦下でためたお金をどういう形で使うか真剣に考えねばなりません。新しい十年、私たちは「内に豊かで外に責任を果たせる日本」を実現出来る可能性を、かつてない確かさで手中にしています。

持つている自由と平和と安全を享受するだけでなく、新しい日本をつくりあげる自律心を持ちたいものです。チャスラフスキさんが今後の生き方にについて「新体制の下で偉くなるつもりはありません。私はまず母であり、その義務を果たさています。

なければなりません」と語った言葉が忘れられません。

(この稿は、私の入社以来の親友、今 松夫君一中日新聞東京本社事業局社会事業部長への依頼によるものです。「柔道はオランダのヘーリング選手が出てから心技体とも国際化した。これからはもと世界に目を開かねば……」というのが彼の持論です。同感です。)

四、五年前、ハンガリーの西部、マジャール平原にある小都市、デブレツェンを訪れた時、よちよち歩きの幼女がスポーツセンターで体操を楽しんでいた光景を思い出します。あの子たちが大きくなって、好きなスポーツを他国へ亡命しなければ出来ないようなコマチネ嬢の「の舞いはさせたくない」のです。自由を認め合うことこそが、国際化の第一歩だと思います。)

### 筆者略歴

一九三二年(昭和六年)長野県松本市生まれ。一九五五年東京大学文学部卒。同時に東大新聞研究所本科も修了。中日新聞社(一九六七年に東京新聞社を吸収、合併)に入社、整理部、社会部などを経て、一九七一年から二年間と一九八四年から二年十ヶ月間の二回、西ドイツ・ボン特派員。この間、社



「こういう悲しみもなくなる」  
東ベルリンからの不法越境で犠牲になった東ドイツ市民を慰む  
十字架。(著者撮す)

長室次長兼東京秘書部長。一九八八年から論説委員。大学在学中、軟式庭球部から陸上競技部員(中距離)だった。

# 近況と隨筆

(原稿到着順)



## 近況報告

斎藤英文



再度寄稿の依頼を頂だき、大変恐縮でおります。私は昭和四年度卒業でございますが、事情で三年生の六月には郷里松本に帰り、家業の木材に従事致しておりました。充分な奉公も出来ず、心苦しく思っておりますが、明大柔道部での短期の間は、私のその後の人生にとりまして大きな舵取りとなつた気がいたします。

東京オリンピックの年に入部させていただき、明治の四連覇の黄金期での名もない一年生、夏のオリンピック最終選考の早稲田での強化練習では、明治では少數の軽量だった私がいたしました。

中谷先輩の吸い付くような

外刈から内股、体落し

と、関大の松

田さんの大き

な手と短い足からの内股、又大理の渋谷さんの大外巻込み、教育大の重岡さんの一本背負いなど、いろいろと想ひ出します。

常の練習では、超大型の流選手の先輩の方の中では、毎日が頭で身をさせられるような稽古です。高校時代は毎日大いに練習したつもりの自分にとって、この有様は正に「井の中の蛙…」中途半端でないこの経験は「骨身にしみる」受身と共に、大いに挫折と失望を味わつたものです。

しかしながら中でも新たな光明を見る事が出来た気が致します。それこそは、自らには孤高の精神を持ち、他に対しては、潔い程の和を持つ王者明治の伝統と、王道をゆく諸先生、先輩方々に触れていたからでは、出来た事は、大きな幸せだったと思いまして。あの怪物ヘーリングとの対戦、両手を高く上げた無敵の怪物に対し、水平に両手を拡げた開始直後の神永先生ボーズは、「苦悶せるも、眞の王者。」今もって心に焼き付いております。

それでも柔道を志した時に、明治はその黄金期にあり、又東京オリンピックという大きな節目に遭遇出来た事は、大きな幸せだったと思いまして。あの怪物ヘーリングとの対戦、両手を高く上げた無敵の怪物に対し、水平に両手を拡げた開始直後の神永先生ボーズは、「苦悶せるも、眞の王者。」今もって心に焼き付いております。

ております。

卒後すでに二十年余り、日々生活に追われておりますが、悔い多き二十代の青春と同様、四代の青春を謳歌しております。信州松本には、明治の伝統そのままの須藤重男大先輩のもとに、中島（旧姓矢）先輩、同期の神農君と共に元気に現業に励んで居ります。松本に立ち寄られる事がございましたら、ぜひ御一報をいただける様お待ちしております。

終りに、王者明治が、王道を闊歩され続ける事を念へ、明柔会の皆様方の御健勝と御発展を願い上げまして、私の思い出と近況報告とさせていただきます。

昭和四二年度（佛丸英）

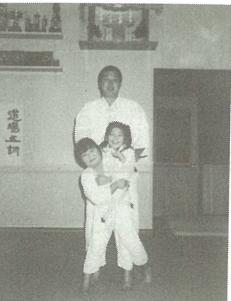
申し上げます。

私は昭和二〇年三月に法学部を卒業し同年四月に神奈川県警察官を拜命いたしました。同時に柔道特別訓練員としての指名を受け、選手として各種大会へ向け稽古に打ち込める環境の下で現役選手として毎日訓練を行つておられます。また父の没後母が続けてきた朝飛道場を六年より引き継ぎ指導者の苦勞も味わっております。人に教えること、特に子供達に教えるのは簡単な事ではないと内心不安いっぱいのスタートでしたが自分も現役選手である以上、教えるなどというよりは、自分の稽古として皆と一緒に汗を流し稽古の真剣さを伝えることから入りました。

一人として本当にうれしく思っています。私もまだ現役として、学生諸君に負けない様に頑張りたいと思います。

明大柔道部、益々の活躍を祈つて、簡単ながら近況の報告とします。

昭和五九年度（神奈川県警察官）



北海道遠征の誰も知らない話

近況報告

朝飛 大

明柔会皆様方に久しく御無沙汰しております。

ます。今回私の様な若輩者に、この機会を与えてくださいました事を紙面をお借りして御礼を

えあつちでござる様になりました。OBの協

力があつてこそと感謝しております。

最近の明大柔道部の活躍で名門復活の声が

幸にも門弟や父兄の方々にこの姿勢が理解して頂く事が出来意を強くして指導にあたっております。

当初は何かととまどつておきましたが、最初は練習生の数も少く、うれしい限りです。これも開の人々の協

力があつてこそと感謝しております。

最近の明大柔道部の活躍で名門復活の声が

幸にも門弟や父兄の方々にこの姿勢が理解して頂く事が出来意を強くして指導にあたつております。

対抗試合の成績もよく、うれしい限りです。

それ

も開の人々の協

力があつてこそと感謝してあります。

その一 葉山三郎先生

四年の夏、夕張炭鉱で合宿を終え門屋賢悟

先輩とも別れて札幌まで帰り着いた時の宿舎

は広野にボタンと建っている小学校の校舎風の自衛隊の無人寮であった。寮の周囲は見渡す限り建物らしいものではなく、裏の小高い丘に墓が点在する殺風景な所でした。

その夜の出来事、広い寮が3~4棟続いている、「階にある」の寝室だけに裸電球がつづつ点灯しているだけで廊下に出ると真暗で一階に降りるとそれこそ鼻をつまらなくても分からぬ暗闇。その真夜中。これまた昔の小学校と同じような便所に、手探し、足探し、それこそ坐頭市のような足どりで降り用を終えて立ち上ったところに誰かが足元を用心しながら入ってくる気配。よし驚かしてやうと椅子を倒していると、隣りに入つて来た。しばらくしてイッヒッピとやっておろと息を殺して何んでいる「エッヘン」と咳払い。その声で隣の人が糞山三郎先生と分る。しまったーさっさと出ておけばよかつたと思ったが、もう出られないやうに音もたてられない暗闇に沈黙が続き先生も用が終つたらしくベルトを締める音、そしてドアのノブを廻す音、ガチャガチャガチャ殴り激しくなる。ついにドアに体当りが始まつた。

いを申し上げます。又明大関係者の一人として、我々に大きな喜びを与えてくれた事を心から感謝しております。今後なお一層の飛躍を願念する次第です。

さてこのたび明柔会報に、一筆の機会を頂戴し感謝しながら気の向くまま、つづりました。

私の母は八十四歳を迎え、健在である。有難い事で、その母が「曾根さんは大したもんだよ。勉強一生懸命やつて、柔道一生懸命やって、わが青春に悔いはない。」といつて卒業して行ったと光良(昭和三年度卒)から聞いたとき、実にうらやましい事だと思っていました。一生忘れられない言葉だらうなあ。勉強にしろ、柔道にしろ大学四年間に悔いがない、といい切れる人は何人いるかい?と



あります。「かあ

それでもドアは閉らない。その中に内側から開かないと分つて断念されたのかオーライとSOS、隣に居る私は気が気がでない。二階では皆疲れていてグッスリ寝込んでいるらしく誰も出て来ない。先生今度は救助隊が来ないと分かると、板壁のアコニチ子に手をかけ足をかけて昇り出された手が最上部に掛たのかヨンショと掛け声が聞こえたのと同時にたったゴンと鈍い音統いてワーンとうめき声ドアの上部に飛び上がる時頭を天井にぶつけられたらしい。しばらく沈黙とドアの上に股がつたままあの厳格な先生が目を廻していられると思つて今度は笑い声を止めに必死。やがてドスンと外へ飛び降り手探りしながら出て行かれた。冷汗と笑い涙が一度に吹き出て来た。

## その二 前に続く

私は先生の跡からすぐについて出る訳に行かないでの暫くそのまま蟄居していると階段で四年のT君が先生とスレ違いに挨拶しながら便所に降りて来る。チャンス到来、待ち構えているとやがて小便の音が始まった、ど

## 母から聞く柔道部のこと

町山 良行

小川君、昨年は全日本柔道選手権、世界選手権のタイトル二つと大きいに氣をはきまし

たね。これも日頃の精進の賜物と心よりお祝

は私の妻まで…………。

昭和三年度(第九州マタノ營業部長)

ヒとやつたら小便の音がびたりと止まつたかと思うとダッダッダーンダッダーンと壁やドアにぶつかり乍ら階段も一気に駆け上つて行った後を追つてT君の部屋に入つてみるとT君がガタガタ震えながら後輩を叩き起して何が言つている。そこに「ヤニヤシながら入ってきた私の顔を見た声の主が分つたらしく「徳さんお前か」「うん」「あーびっくりしたぞ」と言い乍ら残つた分を出しにまた暗い便所に降りて行ったのであります。

あとかき この時のたゞりかT君の奥さんが早々に亡くなり糞山先生も他界され最後に

ヤシながら入ってきた私の顔を見た声の主が

分つたらしく「徳さんお前か」「うん」「あー

びっくりしたぞ」と言い乍ら残つた分を出しにまた暗い便所に降りて行ったのであります。

昭和三年度(第九州マタノ營業部長)

ちゃんよ、今日、曾根さんがこう言つて卒業して行つたよ…………」と兄が母に報告したその時の曾根先生の一言が今でも母の脳裏に焼きついているのだ。母はもちろん曾根先生に会つたこともないのだが尊敬する人の人物像として様々心に画いていたらしい。そして「先生が亡くなられてしまつたなあ」と、実際に残念そうに目を伏せているのを見た時私も思わず目頭を押えてしまつた事だった。

母タマは、女四人、男三人の7人を育てた。当時としては別にめずらしいことではないが、しかし終戦直後の食糧難の折、十七歳を頭に食べ盛りの七人の子を抱えて今思えばゾツとする事も何度かあつたらしい。父は小田急電鉄の計画当初から社員であったのだが小学校しか出てなく、それも夜間であつたらしく、小田急も昭和二年開通後は、大卒者が入つてくる様になつた。新幹線の如きスピードで出世して行く彼らの姿を見て、「大學」と言つて二字が如何に大きく、母の胸の中で燃えていたがわかる。苦労してでも子供たちを大学へ行かせたい。と念じて頑張つたこの母のお蔭で、次姉、兄、私、弟と何とか大

学を卒業することができた。そして自身が親となった今、父母の有難みが身に滲みてわかることになった今、時運とともに言えよう。兄から曾根先生の話を聞いたとき母は、「うちにも三人いるが一人位はものになるかな」と思つたがどこまで曾根さんの気持がわかるかな?とも思ったよ」とつけ加えた。私など、今だに小学生のように、時々ガツーンとしかられる自分の非力を殘念に思つてかない。そんな母が兄から聞いた明大柔道部の話をボソボソと私にしたものである。兄が明大進学も決り冬休みに講道館で稽古中、明大生から「君は大学はどこへ行くのか」と言われ「明治大学へ決まつております」と答えると「そうか、じゃあ大学の道場へまい」と言われ、行くとスラリと当時の名だたる猛者達がいる。一人終わると次、又終ると次、又次を相手にされ、もうクタクタで動けない。

「おー、まだお客さんだ、この辺でいいだろう……。さわやかな中にビリッとした大学道場の様子を高校生の兄が母に逐一報告していふ状況が懐かしく思い出される。我々兄弟を

厚木高校時代指導下さつた山崎勝治先生と書

う方がいた。残念ながら今は「き人となつた」が、当時毎年、明大柔道部へ一人は入部させたいと張り切っておられた。兄の一年先輩が入部したが途中で退部してしまい先生も残念がつておられたが、師は兄に町山、〇〇は、これで失敗したらしいな」といつて握りゴブシから小指を伸ばして見せたという。成程と思つた兄が、ある日電車の中でその先輩と出合つた、「町山、お前、道場でおとされねか?」と言つたそつである。その時の彼の顔を見て、兄は「ははあ、山崎先生の言つたことを違つた、おとされるのがいやで止めたんだな」と帰宅後、母に話したことを、これ又母はシワの中にある細くなつた目を、一層細めて笑ひながら私に語つたものである。母は我々兄弟が部員だった事をより誇りにしてゐる。昨年工藤先生、関先生に御指導頂いた恩子成信が明治大学に入學し、兄、私も同じ道を歩み始めた。全国から集つた同輩諸君等と勉強に、柔道に研鑽し合い、故曾根先生が師と後輩に言われたような学生生活であつて欲しいと念願している。

（このことは部員全員の父母の気持であろう）

昭和三十七年度（鶴町山事務器社長）



シンガポール所感

小野瀬 雅幸

アジアNIESは從来の輸出指向型から内需主導型への転換もうかがわせている。欧米市場が不安定な経済環境のなか世界経済発展のためにいかに重要な市場であるか、その中のシンガポールの位置付も理解頂ける筈である。

随分と堅苦しい説明になってしまったが、要は現在のアジアは5年前のアジアと全く異なる様相を呈してゐることである。外企企業が進出して工業団地が出来る、雇用が促進されインフラ（産業基盤）が整備される。国民の所得が向上し内需も拡大され生活水準も向上するといった一連の経済活動が、まるで大きな歴車がはじめは緩いが段々回転の速度を早めるように、ダイナミックに展開されているのである。産業活動の中心となつてゐるのは未だ外企企業、特に日本企業である）で資本も外國からの投資に頼つてゐる。だがいずれは韓国や台湾と同様に自國企業が育ちその國をリードするようになるのだろうと思つ。アジア諸国が更に一段と大きく成長するためには自國企業の育成は越えなければならないハードルである。

今、世界は競争から強調の時代に移行していく。人もお金も物も更に活発に世界中を移動する様になり日本の果たす国際的役割も大きくなるばかりである。日本の国際化は日本としての確固たるアイデンティティを持つ必要があると思う。顧は東洋人だが、考えは西洋人など無国籍な人間であつてはならない。機会あることに日本の文化、伝統をそして歴史をもっと学ぶべきだ。これは日本文化が他國のものより優れているとかではなく自分の経験を知ることが日本人として振る舞うために必要な事柄であるからである。

この様に日本を外から眺めたりアジアの変革を感じ取れる環境で働けることに感謝している。これからも「自他共榮」の精神で更に社会に貢献出来るよう頑張りたい。

昭和五〇年年度（コンサルタント）

と思う。今年の七月、台宿所から一時帰宅し、くる島子を案じて、母は「一体どうなつてゐるかな、一まわり大きくなつてゐるか楽しみだな」と言つてくれた。有難がたかった。

明大柔道部の発展を祈ります。

日米欧アジアの四極で經營するグローバルな戦略を練む会社も増えている。これらの企業は各國・各地で起りつある経済環境の変化（米国では日米貿易摩擦や自由貿易協定EUでは1992年のEC共同体市場統合など）に素早く対応する狙いがある。

現在アジア太平洋地域は85年のG5以降の円高を契機に日本企業の大量進出で最もダイナミックに経済が変動しており、これが同地域の国際化の再編を促進している。さらに日本経済新聞によると日本とNIES（新興工業経済群）、ASEAN（東南アジア諸国連合）を含めた市場規模は3兆ドルに近く、北米の5兆ドルや欧州の4兆5千ドルに比べるとまだ小さいものの成長のスピードは最も速い。アジア各國・各地の所得水準は着実に向上升し国内需要も一段と膨らんでき、

## 「教育的指導」を廃止 柔道の国際ルール変更

国際柔道連盟（IJF）がこのほど、試合

での禁止事項に関する国際ルールの一部変更を承認したことが一日、明らかになった。

変更されるのは「指導」の項目で、従来、消極的な選手に対して「指導」の前段階として与えられていた「教育的指導」を廃止し、禁止事項に該当した選手にはいきなり「指導」を科することになった。赤暈（場内と場外を仕切る赤い暈）の上に両足を置いたまま五秒以上攻撃しない選手に対しても「指導」を与えることが新しい項目として追加された。

今回の変更により、積極的な選手には「指導・注意・警告・反則負け」の順で主審が宣告することになる。今回の改定は国際ルールに限定したもので、バルセロナ五輪まで継続さ

# 頑張れ！日本柔道

## 全日本柔道連盟専務理事

### 神永昭夫君を励ます会

全日本柔道連盟が財団法人の認可を得てスタートし、一年半を経た。

新体制が途にについて以来、関係者の努力によって着実に整備が成されて着たが財政問題など課題は多くのこされている。この時期にあたり、新生全柔連の先頭に立って頑張つ



謝辞を述べる神永専務理事  
(右 金丸信代表発起人)

ている全柔連専務理事、神永昭夫氏を応援する会が九月十一日、東京プリンスホテルで開かれた。

当日、会場には全国から参集

した千名を越す柔道関係者、明柔会員の他、柔道を愛する政、財界人、また一般柔道ファンも多数参集し日本柔道のエポック・メイキングにふさわしい集りとなった。

会は、明治大学応援歌「紫組の歌」が流れる中、神永夫妻の入場で始まった。



(盛況の会場)

開会の辞に先だちこの日の司会を務めた日本テレビアナウンサー倉持隆夫氏が神永氏の旧友アントン・ヘーリング氏、外遊中の代表発起人、新日鉄製鉄、斎藤裕社長、世界柔道連盟松前重義名誉会長、から寄せられた激励文を披露した。

会の実行委員長、渡辺政雄（日本銅管㈱常勤監査役、明柔

昭和二十九年度）が会開催の経緯を述べて開会の辞とした後、来賓、代表発起人の各氏が立ち、それぞれ日本柔道の発展を願い、会開催の意義を述べて神永専務理事を力強く、「励ました」。接吻に立った各氏は次の方々である（敬称略）

日本学生柔道連盟会長 金丸信 JOC会長

全日本柔道連盟会長 堤義明 全日本柔道連盟会長

宮崎輝 全日本柔道連盟会長

日本体育協会会長 青木半治

### 神永専務理事の謝辞（要旨抜き）

本日、ここに新生全柔連の飛躍を願い、また私を励ますために多くの柔道を愛する方がお集り下さった事を心から御礼申し上げます。

柔道の国際化は益々急であります。伝統日本文化の世界的

発展はまことに欣快なことであります。が国際的な普及は当然ながら諸外国と日本とのレベルを接近させ、今や実力的に日本を凌ぐ國も現われている事は周知のことであります。この様に日本柔道が岐路に立たされている時全日本柔道連盟の責務は真に重大であります。

財団法人としてあらたに出発した全柔連は明るいビジョンにたってはおりますが、各論的には財政問題をはじめ多くの課題を背負っております。我々執行部は問題解決に懸命の努力をかたむけておりますが、世界の流れを見る時、作業の停頓はゆるされません。この難局をきり開くには柔道関係者だけではなく国民各界、各層の強い支援を必要とします。関係者に置かれましては物心に亘つてより一層の御支援、御協力を願う次第です。

私も微力ながら全力をあげて事に対処する所存です。

熱氣と和気につつまれたパーティ半ば神永氏を団長として間もなく出発する世界柔道選手権大会日本選手団の紹介が行われた。激励にたった東京学生柔道連盟会長、小堀義明氏（東大柔道部OB、前労働省事務官）の言葉に応えて上村春樹監督が力強く決意を述べ、会場の大声援を受けた。



Anton J. Geesink  
member of the  
INTERNATIONAL OLYMPIC COMMITTEE

FAX FAX FAX FAX

Anton Geesinkstraat 11  
3552 BA Utrecht  
The Netherlands  
Telephone 030 - 441499/.31-30441499  
Fax: 030 - 440934/.31-30440934

To: The assembly of 11th of September 1989/Tokyo Prince Hotel Date: 18th August 1989  
Address: Tokyo  
From: Anton J. Geesink Total Pages: 1  
Subject: \_\_\_\_\_

#### MESSAGE

Dr. Shigeyoshi Matsumae informed me of the initiative for an "Assembly for encouraging Mr. Akio Kaminaga" which will be held at the Tokyo Prince Hotel on 11th September 1989.

I am truly happy to hear that the part of Japan which is interested in and sympathizes with Judo is joining forces and is willing to put in hard work in order to regain Japan's leading position in the world of Judo.

In my opinion it is obvious that this action will have a tremendous effect on international Judo which appears to be at a deadlock at the moment.

I am thoroughly convinced that Mr. Akio Kaminaga is the right man for the job. I am also convinced that "THE ALL JAPAN JUDO FEDERATION" shall flourish again if Mr. Kaminaga is to receive all the support he deserves to get.

Please let me know if I can be of help in any way. Coming November I will be in Japan and I will contact Mr. Kaminaga to discuss the possibilities and problems.

Yours faithfully,

ANTON J. GEESINK

アントン・ヘーシング氏「英文」



(勢揃いした明大柔道部関係者)

#### 激励文紹介

パーティのアトラクションには来たるバルセロナオリンピックを記念して、スペイン舞踏界の第一人者として知られる田中美穂スペイン舞踏団が参加しムードを一層盛り上げた。予定の時間を三〇分延長した会は熱氣さめやらぬまま明治大学柔道部長、百瀬恵夫教授の閉会の辞をもって八時三〇分終了した。

新生日本柔道連盟・等務理事、神永昭夫君を励ます会の御感会を心よりお照び申し上

げます。

日本柔道界の重責を担う神永君には、柔道界のみならず柔道を愛してやまない日本国民、並びに世界の柔道人が注目致しております。競技力の向上はもちろんなじて日本文化の普及との柔道をもつて世界平和に寄与すべく邁進してもらいたいと強く願う次第です。時代の新機軸にあたって将来を展望し歴史を開拓する運動力は、大いなる理想と不動の信念、それに人跡未踏の地に足を踏み入る勇気であります。その意味において私は、私自身の胸の臍であるひのき葉を握りたい存じます。

われらの胸に道はない

講演者として、指導者として、さらに企業人として経験豊富な神永君は柔道界のリーダーとして最適任者であり、我々の期待に充分、応えてくれるものと信じて疑いません。

神永君の今後の活躍を祈り、最後に本日お集まりの皆々様の御見附を祈念し、お祝いの言葉に代えさせていただきます。

明治大学柔道部長  
百瀬 恵夫

松前重義氏



ASSOCIAÇÃO KOBRA DE CULTURA E ESPORTE — AKOBRA  
Rua Castelo Branco, 70003 - 3º And. - São Paulo - CEP 01031  
ATENDEMOS E CORRESPONDÊNCIA  
S. PAULO - BRASIL  
KOBRA Fundada em 21-01-79 Reg. sob o n.º 12490 no 3º Cartório de Títulos - C.G.C. 51.183.499/0001-50

神永昭夫 様

日本柔道の再建を期待し、名実共に世界のチャンピオンになる事を祈っております。  
神永先輩の日本柔道に寄せられた情熱に対する敬意を表し、遠いブラジルより大いに声援を送るものです。  
ガンバッテ 下さい。

1989年9月11日

ブラジル講道館柔道有段者会  
有志一同 岡野脩平  
岩船真貞  
鶴賀栄治  
中村和右  
安達敬之助  
石井千秋

ブラジル講道館柔道有段者会

9月11日、東京プリンスホテルにお集まりの皆様方へ

アントン J. ヘーシングより

松前重義博士から私宛に通知がありました。それは「神永昭夫君を励ます会」が東京プリンスホテルで9月11日に開かれるということ、博士も発起人の一人であるということでした。また、日本において、柔道に関心が高く、ご理解のある方々が、力を合わせて、国際柔道界における日本の指導的地位を再建するため、大いに努力されるのだという内容を伺い、私としても心から喜んでいる次第です。

私は、このご努力が、現在停滞しているかに見える国際柔道界に対し、多大なる効果を与えるであろう事は明白であると考えております。

そのためには神永昭夫君が、まさにふさわしい人物であることを、私は全面的に確信しております。また、神永昭夫君が、各方面の方々のしかるべきご支援を得ることが出来れば、全日本柔道連盟が再び発展するであろうことも確信する次第です。

どの様な形であれ、私が応援できることがあれば喜んで致しますので遠慮なくお知らせ下さい。

来たる11月には私も日本に行く予定ですので、その折には、神永君に親しくお目にかかり、将来への諸問題につき意見を交わしたいと思っております。

敬 具

アントン J. ヘーシング

署 名

アントン ヘーシング氏「日文」

「頑張れ日本柔道神永昭夫君を励ます会」

代表発起人・発起人氏名(敬称略)五十音順)

■代表発起人

全日本柔道少年団々長東京ガス(株)相談役

作家

日本学生柔道連盟会長衆議院議員

助全日本柔道連盟会長講道館館長

新日本製鐵(株)社長

国際柔道連盟名誉会長東海大学総長

全日本実業柔道連盟会長旭成工業(株)会長

発起人(職名は平成元年八月現在)

衆議院議員

衆議院議員

新日本製鐵(株)取締役

全日本実業柔道連盟副会長

(社)東京都柔道連盟骨師会会长

九州柔道協会会長

新日本製鐵(株)社長

衆議院議員

衆議院議員

新日本製鐵(株)取締役

全日本柔道連盟副会長

(社)東京都柔道連盟骨師会会长

九州柔道協会会長

新日本製鐵(株)社長

関東柔道連合会会長

中村産業(株)社長

中国柔道連盟会長

全日本実業柔道連盟副理事長

東邦通商(株)会長

衆議院議員

全日本実業柔道連盟副会長

久保田鉄工(株)社長

明治大学教授、柔道部部長

東洋水産(株)長

衆議院議員

日本学生柔道連盟副会長

参議院議員

衆議院議員、防衛厅長官

日本運送(株)社長

東京学生柔道連盟会長

衆議院議員

和光コンピューターシステム(株)会長

(社)大阪府柔道整復師会会长

日本学生柔道連盟副会長

京葉ガス(株)社長

(社)日本柔道整復師会、近畿ブロック会会长

神奈川県柔道協会会長

(社)岡山県柔道整復師会会长

日本学生柔道連盟副会長

日本柔道連盟会長

東北柔道連盟会長

東海柔道連合会会長

大末建設(株)社長

衆議院議員、内閣官房長官

衆議院議員

明治大学柔道部柔道会会長

日本学生柔道連盟副会長

日本学生柔道連盟副会長

北海道柔道連盟会長

大阪府柔道連盟会長

全国柔道学校協会会長

四国柔道連盟会長

参議院議員

参議院議員

参議院議員

日本学生柔道連盟副会長

日本钢管(株)専務取締役

衆議院議員

(社)日本柔道製復師会会

衆議院議員

渡辺政雄、山本信明、新妻弘一

小野沢弘史

実行委員

渡辺政雄、山本信明、新妻弘一

成毛英臣

大橋渡  
小粥義明  
沖永莊一  
小沢一郎  
海部俊樹  
上村一郎  
菊池仁  
金城孝治  
工藤賀代廣  
佐藤儀一郎  
佐藤守直  
塩川正十郎  
下稻葉耕吉  
姿節雄  
竹内義徳

横井七之助  
横地治男  
米沢三郎  
米田一平  
濱本義明  
原文兵衛  
桧垣徳太郎  
平井卓志  
平井戈蔵  
深澤成嘉  
吹田幌  
長畠田稔夫  
渡辺美智雄

上村一郎  
勘座丸雄  
菊地金男

山崎洋一  
小合洋一

桜井淳

佐伯正也

佐藤儀一郎

佐藤守直

塩川正十郎

下稻葉耕吉

姿節雄

竹内義徳

横地治男

米田一平

濱本義明

原文兵衛

桧垣徳太郎

平井卓志

平井戈蔵

深澤成嘉

吹田幌

長畠田稔夫

渡辺美智雄

菊池仁

金城孝治

沖永莊一

小沢一郎

# 「神永昭夫君を励ます会」を終えて

渡辺政雄

一、はじめに

去る平成元年九月十一日(月) 東京プリンスホテルで行われた「神永昭夫君を励ます会」は、柔道界はもとより、一般化なった柔道界の益々の発展を願ひ、財政界を代表する方々をはじめ、心から柔道を愛する、〇〇〇人を超える出席者を得、盛会に終了いたしました。

これも一重に、明大関係者他、各方面の方々の暖い御支援によるものであり、実行委員を代表して、厚くお礼申し上げます。

又、私のこうした会の運営不慣れのため、事務局他皆々様に大変御迷惑をおかけ致しましたことを、深くお詫びいたし

ます。

二、今回の「励ます会」の意義と今後の課題

当初の思惑からは、全く想像しえなかつた全国規模の集りとなり、我々(明大関係者)の呼びか

三、収支報告書

冒頭、申し上げました様に、今回の催しは、各方面の御支援がありましたので、収支報告書の通り、収支差引(二五二万円余の剩余额が出来ました。この剩余额は、平成元年九月二



七日、全日本柔道連盟に寄付致しました。遅ればせながら御報告と、御承認を頂きたいと存じます。ここに、あらためて御礼申し上げます。

四、おわりに

今回の催しは、結果として、明大柔道部の総合力(実力)を世に示したことになり、小川君の全日本制覇(後日、世界選手権(階級制覇)と時を同じくして大きな意義があつたと確信します。今後共、明大柔道部が、神永君の大きな支えとなり、日本柔道界の推進力となることを祈念する次第です。

(昭和二十九年度) NKK、日本鋼管(現常勤監査役



## 「神永昭夫君を励ます会」収支報告書

### I 収入の部

1. 会費収入	13,015,000円
2. 寄付収入	12,470,000円
3. 銀行利息	1,169円
収入計	25,486,169円

### II 支出の部

1. パーティ費(会場費)	12,312,077円
2. 記念品費(ネクタイ)	3,643,800円
3. 文章、印刷費	3,522,254円
4. 郵送通信費	709,613円
5. 事務局費(人件費、打合せ他)	2,014,101円
6. アトラクション司会者謝礼	480,000円
7. その他費用(選手旅費他)	287,890円
支出計	22,699,735円

### III 差引剩余额(I - II)

2,516,434円

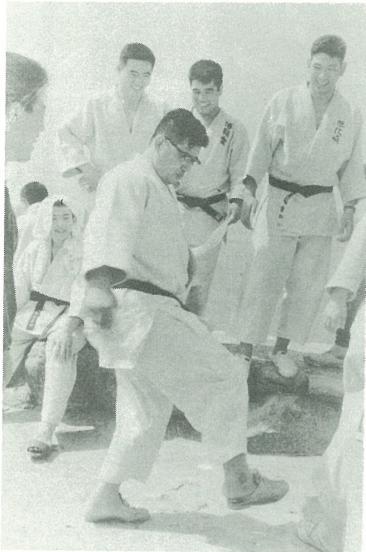
けに応え、過去の事は水に流し、神永君を助け、一致団結して、日本柔道の発展を願う方々の集りとなつたことは、大変意義は大きかったと思っております。

柔道を純粋に愛する人に、意見の相違はあつたとしても、抗争対立の意志の無いことを立証したとも言えるのではないで

しょうか。

これも神永君の人徳であり、また明大柔道部なればこそその動員力があつたと確信致します。

いずれにせよ、今回の会の主旨は、神永君を中心にして、日本柔道が益々に発展することを目的としたものであります。それには、先ず恒久的な支援体制(財政基盤の確立)が必要であり、その足がかりとなれば、呼びかけたわけですが、そう言った意味では、成功だったかと、自画自賛しております。然し、花火を上げただけで、今後永続的支援体制をどう進めるかは未解決であり、課題を残して終つてしまつたことも事実であり、これが心残りであります。



## 思い出の一枚

枝の練習ではありませんダンス、ツイストのステップをする神永氏。

S. 38, 5 大村勝利氏提供

## 富士西湖／ラマウント・パーク

青木ヶ原樹海がせまる大自然の真只中に開けた大型リゾートゾーン。あしたに仰ぐ富士、ゆうべに望む西湖、神秘的なムードの中に点在する瀟洒なケビン。打ち上げは夜空をこがすキャンプファイアで青春を謳歌。

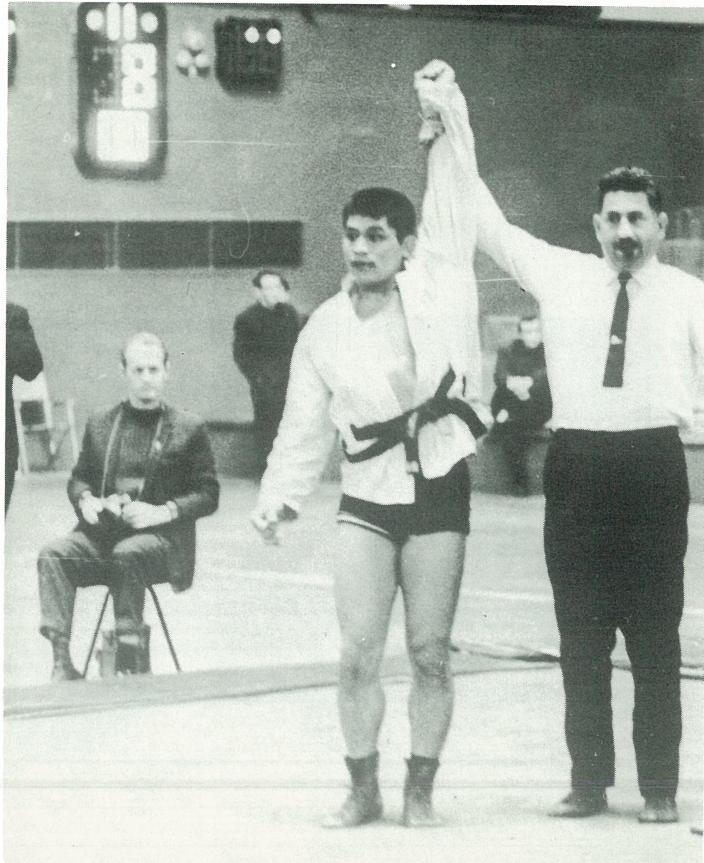


- 客室・収容 88室 500名(個人)・750名(団体)
- 施設
  - 広間 100帖・35帖・30帖
  - 食堂 250名・200名(広間利用=50名・40名)
  - MUSIC 50名×1、30名×2、20名×2
  - 音楽ホール×20坪、ピアノ×1、マイク×2、スタンド×1、譜面台×1、カラオケ、アンプ×3
  - CULTURE 会議室×250名・100名・50名・50名、黒板×5、将棋×3、囲碁×3、花器×2、剣山×2、茶釜×2
  - LEISURE ボート×30、釣具×100、野球×18、自転車×100、サウナ、ゲーム、麻雀×10
- スポーツ施設
  - 体育館 Ⓛ38m×35m×13m バスケット×1、バレー×2、バドミントン×8、卓球×15、柔道×100、剣道、空手、少林寺、体道、合気道、フェンシング、ボクシング、ダンス、プラバン
  - グラウンド Ⓛ90m×100m サッカー、ラグビー、陸上×200m、ソフトボール、アメフト
  - 野球場 Ⓛ90m×110m×90m 軟・硬式
  - テニス Ⓛクレー×5、全天×10
  - プール Ⓛ25m×6 コース 水深1.2m~1.5m
- 保健所・病院 富士吉田保健所・山梨赤十字病院
- INFORMATION CENTER 相鉄開発興業株式会社 東京案内所 ☎03-256-8748



新宿 ■■■■■ 大月 + + + + + 河口湖 ■■■■■ 西湖

# 思い出の一枚



1966, 11, グルジヤ選抜サンボチームのS, チタシビリ選



手との試合で80Kg級に優勝した関勝治選手。

# 後輩に一層の支援を!! 明柔会費納入のお願い

年間 12,000 円



**緊急を要する目黒合宿所改築。委員会設置**

念願の団体優勝こそ成されていないが、明柔道部が着実に前進している事は心強い。主将の小川直也は日本柔道の支柱的存在にまで育ってきた。

この上げ潮ムードを反影してか有望高校生の目が一斉に明大柔道部にむぎだした。とくに今年度の受験生たちは他校もつらやむ逸材ぞろいである。この、いわゆるスクウト状況好転のかけには百瀬部長の尽力と監督・助監督をはじめとするOB関係者の努力があることであることは言うまでもない。

「明治の時代が来たぞ」の声がささやかれ出で、対応次第では

大柔道部が着実に前進している事は心強い。主将の小川直也は日本柔道の支柱的存在にまで育ってきた。

この上げ潮ムードを反影してか有望高校生の目が一斉に明大柔道部にむぎだした。とくに今年度の受験生たちは他校もつらやむ逸材ぞろいである。この、いわゆるスクウト状況好転のかけには百瀬部長の尽力と監督・助監督をはじめとするOB関係者の努力があることであることは言うまでもない。

現在の目黒合宿所は戰前に建てられた一般家庭を昭和二七年に部がゆずり受けたもので、建てられて五十年に近い。当然ながら五十年もたてば老朽化がはげしく、「二、三年前から壁が落だし雨もりも激しく、いまは人間の住いといいかねる状態となってる。

合宿所は大学の施設であるとかから、当局への陳情は暫時行つてはいるものの体育会の施設に対する大学の方針もあり、早急な解決の見込みはたっていない。

大学との接衝は今後も継続していく事になると明柔大独自の立場からも緊急に問題解決にあたらねばならぬ事態であると判断し、委員長を委員長とする委員会を設け、改築に向けての調査・施策にあたることとした。

全国の会员諸兄に於かれては、母校明大柔道部の発展のため、絶大なる関心をもつて今後、委員会の施策に御協力願う次第である。



# 道場往来

## 鉄は熱いうちにうつて（一）

大相撲の貴花田が十七歳一ヶ月で土両入りといつ新記録を立てた。まだ子供を供した中学生の花田君が明大中野の土俵で砂まみれになつて頑張っていたのはついこの間のこと、短期間の成長におどろく他はない。また同じころ、日本人の小学一年生が熱帯のインドネシアで四二一九五キロメートルのフルマラソンを完走したといふニュースが報じられた。

現代っ子も仲々やるものだ、と言いたいところだが、この二つはあくまでも突出した例であることが文部省がまとめた昭和六二年度の「体力運動能力調査」でわかる。

東京オリンピックの昭和三九年から毎年行われており十代を四つの世代ごとに調査しているが、身長、体重といった体位のはびい

なのだが、おとなばかり元気な社会もやはりバランスが悪い。

若い人も体位は向上しているのだから「鉄はあつうちに打て」で、もっと歩き、電車内では立ち、日常的に足腰をきたえてほしい。

小さい時から相撲部屋できたえいた貴花田、幼稚園にかけ足で通ったマラソン坊やは、その意味で教訓的だ。

未来社会の担い手に、「健全なる精神は健全なる身体に宿る」という古くて新しい格言をいま一度かみしめてもらいたい。

### 国際人 大関小錦

この文は平成元年九月場所のことで十二月に書いた。会報の出る平成二年一月は初場所がはじまっている訳だから話題のタイミングがずれていることを、お許し願う。

平成元年度の最終場所で小錦が初優勝を遂げた。優勝がきまつ瞬間彼の両眼は涙にあふれていた。見ている我々も胸があくついたのだが彼の優勝は様々な意義をもつていて

るのに、体力や運動能力は十代前半で横ばい、後半になると下降の傾向を示している。

年代で見ると高度成長時代の昭和四十年代が上昇期、五十年代で頭打ち、六十年代で下降期、日本人的小学一年生が熱帯のインドネシアで四二一九五キロメートルのフルマラソンを完走したといふニュースが報じられた。

現代っ子も仲々やるものだ、と言いたいところだが、この二つはあくまでも突出した例であることが文部省がまとめた昭和六二年度の「体力運動能力調査」でわかる。

東京オリンピックの昭和三九年から毎年行われており十代を四つの世代ごとに調査しているが、身長、体重といった体位のはびい

腰のケガで別人の様に弱くなり、カド番の場所で負け越したんだぶん廢業してハワイへ帰るしかないわけで、当人も必死だったるうがファンにとっても氣残りな場所だった。しかも場所前親が交通事故に遭い急遽帰国するというアクシデントまで重なつっていたのだから尚さらだ。

それが往年のパワー復活で「ふたつき半」の白星をズラッと並べ、とくに事実上の優勝決定戦である千代の富士戦を見合わせた感じの気迫はただならぬものを感じさせた。

その戦いの後、勝ちのこりの土俵下での大きな目からボロボロ涙を流すのを見て貴い泣きした人は少なくなかつたに違ない、私もその一人だが、日本人はこの外人勝利者に対する、もう一つの觀点から称赞の拍手を送るべきだろう。それは、ひとことでいえば、国

高校の体育祭などをのぞいても熱心にやっているのは体育会や同好会員だけで一般の生徒はわれ闇せずの風景をよく見かける。昨年のソウルオリンピックがさんざんの不成績になったあと、スポーツ関係者の間では、日本の地盤沈下は三分回復できないどころか、いう悲観論が強かった。というのも、野球の上昇期、五十年代で頭打ち、六十年代で下降期、日本的大國なのに、なぜスポーツは小国なのかと感想を述べていたが、外国人の人から見ると不思議な現象なのである。

同じ文部省の調査でも、中高年層の体力、運動能力は年を追うごとに上昇をつづけていく様な前近代的な社会なのである。それはたしかに高見山という良い先輩がいたことはおおきな慰めになつたろうが、現代の子の小錦にとってこの七年間がどんなに辛いものであったか想像に余る。

これはよいくわることだが外国へ行って成功する中でも最も難しいのはスポーツ界におけるそれで、とくにその国独特の伝統スポーツの分野でチャンピオンになるのは難事中の難事とされているのは、それがパワーと技術に止まらず、民族のアイデンティティーをわがものにしない限りうまくいかないからである。

ジャパンマネーの、競争力で大きな顔をしているばかりでなく、小錦流の地道な努力をもつと心掛けるべきではないか。

ジャパンマネーの、競争力で大きな顔をしているばかりでなく、小錦流の地道な努力をもつと心掛けるべきではないか。

## 末木先輩の大外刈 渡辺政雄

渡辺政雄

亡き末木先輩の思い出は数々あります。が、小学生にとっても忘れることが出来ない思い出は「昭和二八年度前日本学生柔道選手権大会」決勝戦で、先輩の右体落しに宙に舞ったことです。今でも、昨日の出来事のように鮮明な記憶としてのこっております。

然し、先輩の得意技は、体落しよりも大外刈りに威力を感じていた人の方が多いのではないかでしょうか？腕の引きつけが強く、この引きつけで体が浮いてしまうため、刈られると正に頭から落ちるが特徴でした。講道館の紅白試合で、言つても未だ未だで、意識朦朧とした所を絞め落されたことが何回かあり、当時は恐怖の毎日でした。

C大のY氏、K大のF氏等をなれば意識的に何度も場外に投げつけ、戦意喪失した所を試合場中央でタタキつけたあのシーンを昨日のこの様に思い出します。これは見ている方は大喜びですが、投げられる方は本当に惨めなものでした。小学生も入学当時身長一七八センチ体重六〇キログラムと先輩の大外刈には格好の相手であり、頭からたっさき落され、「参りました」と言つても未だ未だで、意識朦朧とした所を絞め落されたことが何回かあり、当時は恐怖の毎日でした。

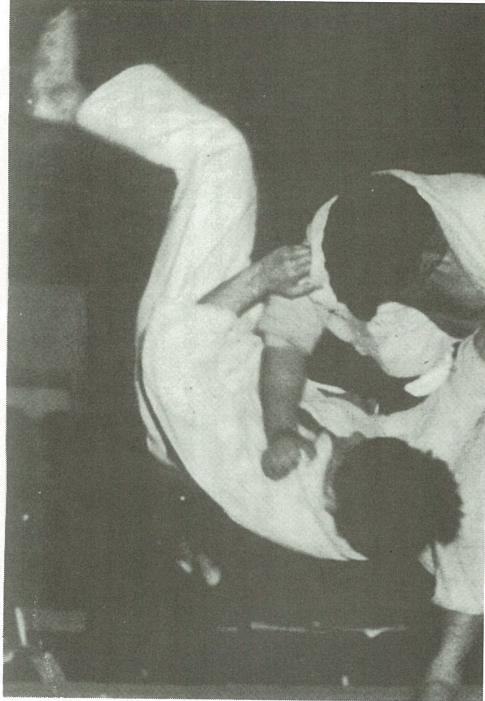
二年生になって、或る程度受けられる様になると、ハメ板近くまで押して行き、前へ出る所を、投げられるので、随分とハメ板にぶつけられました。地下道場のハメ板を見ると末木先輩を重い出す人も多いのではないですか？

然し慣れと言つものは恐ろしいもので、三年生の後半には、その必殺の大外刈も通じないみたいと思いますが……。

くなつたように思います。

この文章を、あの世で読んだ先輩がそんな筈はない、されば真剣勝負と、この世に出てくるのでは無いでしょうか。

「お王仲々やるな」ともう一度言われてみたいと思いますが……。



昭和二八年全日本学生選手権大会決勝戦末木茂（明大）大外落渡辺政雄（明大）



# ネバール・インドネシア柔道巡回指導記

坂本 瑞正

記者と「十一日」、「十五日の間の打ち合せを行った後、一行は長旅の疲れをいやすべく、すぐ眠りにつく。

十月二十日（土）晴れ、早朝、軽いランニングで汗を流し、ネバール体育協会事務所で、体育協会長が同席して、「日本週間」における柔道デモンストレーション（二回）の打ち合わせを行う。途中から海外協力隊員、大内昭三段（国際武道大OB）が参加したが何となく、連絡不徹底等の不本意を感じていたので、幹員らしい人を探したが見当たらなかった。

木村五段が流暢なイングリッシュで先ず入国税を支払い、手書き申請にあたって状況説明をするのが何うにも通じない。



インドネシア体育協会会長SURONO氏と筆者

今回、全日本柔道連盟の推薦を受け、国際交流基金による海外柔道指導及び、警察病科調査修めのため伊藤和幸五段（福岡県警察）、木村昌彦五段（防衛大教官）、木田守四段（ダイコロ株式会社）と共に、十月二十日～十一月九日の間、ネバール・インドネシアの両国へ派遣され、技術指導及び、デモンストレーションを実施して参りました。両国での見たまま、聞いたままを旅程にしたがって、報告致します。

十月二十日（金、十時発JL7-3便）快晴の新東京国際空港を、四名が「ガッチャリ」とスクランブルを組んで出発した。冠雪の富士山を眼下に、九州、火の国の阿蘇、今もなお、燃え盛る桜島を後にし、約四時間で奄美に到着、乗り換えたため、空港内で約一時間の休憩時間を持った。その間、即座の英会話とネバール語講習が、木村昌彦特別別選（？）講師によつて行なわれた。

けた後デモンストレーションのプログラム作成に当つた。

十月二十二日（土）、第一回のデモンストレーションが体協事務局のある体育館で開催された。観衆約600人、有地大使はじめ、大使館員ら日本人も數名足らず。ナンヨナルチーム（警察官）、一般、ちびっ子から柔道衣を着用した者が約100名であった。通訳を通して、日本伝統の講道館柔道の眞の姿を見つける旨をスピーチして、準備運動のやり方等を行つた。特に木田四段の跳躍での三人飛越し受身は大受けで、拍手喝采であった。

「投げの形」が、取、木田四段、受、伊藤五段の両者により行なわれた。次に、打込みの反復訓練の要領を指導し、「交互」と「三人打込み」を十本ずつ行い、打込みの意義を教授した。次のプログラムは、得意技の解説で（一）背負投を木田四段、（二）送り足払いを伊藤五段、（三）大外刈を木村五段、（四）体落しを坂本七段がそれぞれ技を解説やすく分解して説明した。

その後、取、坂本七段と受、木村五段による

護身術を行い、最後に、乱取を一分の交代で十本行った。

高地のせいか、時折息苦しくなる時があり、酸素ボンベ・アクリを携行していたのが幸いした。乱取りの相手は一段クラスが主力であつたが、組方、崩し等を重点的に指導した。最後に体協長・柔道着・十着を贈呈し拍手の中でこの日のプログラムを終了した。約二時間のデモンストレーションと指導であつたが、なれない高地での運動のせいか疲労感がしばらく残ったが、ホテルでシャワーを浴び、大使主催の夕食パーティに出席する間に完全な精氣を取りもどした。

十月二十三日（日）、休日ということで、朝四時三十分に起床してマウントフライに参加する。ヒマラヤ山脈上空を回りエベレスト等世界最高峰を間近で見学しネバールの休日を楽しんだ。

十月二十四日（火）、二二日のデモンストレーションと同様、会場でボリスクラブの指導を行ひ、フィナーレで木田四段が五人掛を行つ。この試合の主審はボリス指導者、プロンジ、坂本、木村が副審を務める。最後に護身術の武器を贈呈し日程を終了。その後、取、坂本七段と受、木村五段による

護身術を行い、最後に、乱取を一分の交代で十本行った。

高地のせいか、時折息苦しくなる時があり、酸素ボンベ・アクリを携行していたのが幸いした。乱取りの相手は一段クラスが主力であつたが、組方、崩し等を重点的に指導した。最後に体協長・柔道着・十着を贈呈し拍手の中でこの日のプログラムを終了した。約二時間のデモンストレーションと指導であつたが、なれない高地での運動のせいか疲労感がしばらく残ったが、ホテルでシャワーを浴び、大使主催の夕食パーティに出席する間に完全な精氣を取りもどした。

十月二十三日（日）、休日ということで、朝四時三十分に起床してマウントフライに参加する。ヒマラヤ山脈上空を回りエベレスト等世界最高峰を間近で見学しネバールの休日を楽しんだ。

十月二十四日（火）、二二日のデモンストレーションと同様、会場でボリスクラブの指導を行ひ、フィナーレで木田四段が五人掛けを行つ。この試合の主審はボリス指導者、プロンジ、坂本、木村が副審を務める。最後に護身術の武器を贈呈し日程を終了。その後、取、坂本七段と受、木村五段による

護身術を行い、最後に、乱取を一分の交代で十本行った。

高地のせいか、時折息苦しくなる時があり、酸素ボンベ・アクリを携行していたのが幸いした。乱取りの相手は一段クラスが主力であつたが、組方、崩し等を重点的に指導した。最後に体協長・柔道着・十着を贈呈し拍手の中でこの日のプログラムを終了した。約二時間のデモンストレーションと指導であつたが、なれない高地での運動のせいか疲労感がしばらく残ったが、ホテルでシャワーを浴び、大使主催の夕食パーティに出席する間に完全な精氣を取りもどした。

十月二十三日（日）、休日ということで、朝四時三十分に起床してマウントフライに参加する。ヒマラヤ山脈上空を回りエベレスト等世界最高峰を間近で見学しネバールの休日を楽しんだ。

十月二十四日（火）、二二日のデモンストレーションと同様、会場でボリスクラブの指導を行ひ、フィナーレで木田四段が五人掛けを行つ。この試合の主審はボリス指導者、プロンジ、坂本、木村が副審を務める。最後に護身術の武器を贈呈し日程を終了。その後、取、坂本七段と受、木村五段による

護身術を行い、最後に、乱取を一分の交代で十本行った。

高地のせいか、時折息苦しくなる時があり、酸素ボンベ・アクリを携行していたのが幸いした。乱取りの相手は一段クラスが主力であつたが、組方、崩し等を重点的に指導した。最後に体協長・柔道着・十着を贈呈し拍手の中でこの日のプログラムを終了した。約二時間のデモンストレーションと指導であつたが、なれない高地での運動のせいか疲労感がしばらく残ったが、ホテルでシャワーを浴び、大使主催の夕食パーティに出席する間に完全な精氣を取りもどした。

十月二十三日（日）、休日ということで、朝四時三十分に起床してマウントフライに参加する。ヒマラヤ山脈上空を回りエベレスト等世界最高峰を間近で見学しネバールの休日を楽しんだ。

十月二十四日（火）、二二日のデモンストレーションと同様、会場でボリスクラブの指導を行ひ、フィナーレで木田四段が五人掛けを行つ。この試合の主審はボリス指導者、プロンジ、坂本、木村が副審を務める。最後に護身術の武器を贈呈し日程を終了。その後、取、坂本七段と受、木村五段による

日、青年スポーツ大臣アクバルタンジュン氏を表敬訪問、その後、体育協会長のSURONO氏に面会。氏は以前日本留学の際、講道館で修業し、初段を修得している。大の親日家で言葉のはじめに改高垣九段の眞弟子の一人であるとの誇りと自信がうかがえた、前警察軍の将軍。訪れたジャカルタ市郊外にあるボリス女子警察学校道場では約一二〇名が我々を待っていて、その姿勢、態度は立派であった。

また前記SURONO氏との会話から柔道



インドネシア・スマバヤ市少年指導

が警察官の全インドネシアにおける必須科目として定められた背景には、柔道の技術のみならず、柔道修業に内在する徳育面の修養がもう一つのねらいであることに気が付いた。地区的巡回地はバンドンで、ジャカルタ市より、急行列車で三時間、高地で非常に涼しく、バンドン柔道クラブ道場には（三三隻）約八〇名が待っていて我々の指導熱心に聞き入った。約九〇分間の指導、演武を終え、当地区的警察軍ダルミントン将軍の夕食会に招かれた。ジャワ料理を御馳走になった後、車で約五〇分のところにあるナチャタン温泉に案内され、当地区の柔道マントラと疲れをいやしながら交流を深め、バンドン市を後にした。再度ジャカルタに戻り国内便にて約二時間スムーズに到着、地区柔連幹部、富崎浩樹三段（青年協力部員）らの出迎えを受けた。ホテルで休憩後、当地にあるボリスアカデミーの道場にて（約一〇〇名）見学者（〇〇名）「固の形」取木田四

段、受、伊藤五段、「講道館護身術」取、坂本七段、受、木村五段の演武と各人の基本動作の指導を行った。特に護身術武器部で木本のピストルを持った警察官が「正面附」、「腰構え」、「背面附」を実演して紹介したため、ビストルでの安全を確認して紹介したため。このスマバヤは「一日だけ、次のインドネシア第一の都市スマバヤは先の大戦で日本のオランダ軍を破って、三五〇年間の植民地政治に終止符を打った」という歴史上の背景がある。年輩者には日本語の出来る人も多く日本の軍歌を歌うタクシーの運転手に会つたりもした。当時の日本、インドネシアの関係に思いをはせつて、当市体育協会道場で約四〇名を一日間に渡って教えた。ここでは主に基本である受身、組手、崩し、作り掛けの重要性と必要性を解説指導し、最後の訪問で地上の樂園と言われているバリ島、デンパサールへ向う。当地には領事館事務所があり、到着後、丹羽領事を表敬訪問し広報面の協力を依頼する。指導と演武は十一月六日、七日の両日、ジャワ東部地区警察局道場で行った。参加した受講者はみな熱心で短期ながらも満足している。

道場には日本人家族が何組か見学に見えていた。この子女たちが我々に将来是非柔道をやりたいと告げる目の輝きを見た時は柔道指導者としての幸せと誇りを痛感した事であった。柔道を間近に見たインドネシア人はかりでなく現地に在住する日本人の少年少女にも日本伝統文化のすばらしさを教える機会を得た事は大きな収穫であった。

最後の休養日を海水浴とキンタマニー高原の散策で過ごす翌十月九日、GA 97-2便で無事帰国した。約二十日間の旅を振り返り感じた事は、にもうアジアの人達が日本に寄せる期待の大きさである。一部で経済進出の不安をいわねながらもまだ日本の信頼は厚い。

二十一世紀にむけて日本人はアジアで何をしなければならないか、彼らのためにも日本のためにも……。

終りにあたり、今回の派遣に当初から尽力頂きました講道館、全柔連、現地でお世話をなった両国の日本大使館、在留邦人の皆様にこの紙上をかりて厚く御礼申し上げネバール、インドネシア両国巡回指導の報告とします。

昭和四〇年度（熊本県警）

**本場廣東料理の殿堂**  
浅草観音通り  
**宝来樓**  
商店街  
(株)唐人商行  
総支配人 平田博俊 (S.30年卒)  
東京都台東区浅草1-1-7 TEL (841) 4592  
予約 TEL (841) 3796

**株式会社 ダンジヨー**  
代表取締役 段上秀馬  
東京都足立区千住曙町37-10  
TEL 03(879) 9121(代)  
FAX 03(879) 9138

ランドスケープの空間の創造に  
「わび・さび」の  
落着とダイナミックさを  
表現する

日本公園施設協会会員  
**株式会社 評和**

代表取締役 高田誠之 助  
常務取締役 渡辺昌照

〒104 東京都中央区八丁堀4-10-2  
八丁堀ビル B1 553-7201  
採石場 総合建設会社  
新潟県東郷郡福岡町地内  
出張所 幸塙、流山、柏橋

**娯楽の殿堂**  
**みどりやホール**  
水道橋・鶯谷・浅草  
「山の音」  
喫茶・パブ・レストラン  
水道橋・鶯谷・浅草  
お近くにお越しの際は  
是非お立ち寄り下さい!!

代表取締役 中野一郎

日本公園施設協会会員  
**株式会社 評和**

代表取締役 高田誠之 助  
常務取締役 渡辺昌照

〒104 東京都中央区八丁堀4-10-2  
八丁堀ビル B1 553-7201  
採石場 総合建設会社  
新潟県東郷郡福岡町地内  
出張所 幸塙、流山、柏橋

# バナナとたまご



## バナナこのすばらしい果物

何かと言われる要因があるのだろう。

ベルリンの壁を出た東ドイツの人々が西で先ず競って買いたい求めたのは何なん<sup>ト</sup>バナナであった。そううますようにバナナをほばほばっている彼らの姿がテレビに写っていた事だった。日本でも外貨事情がまだまだ時代の果物は庶民にとって高嶺の花、正にハレの食べものだったのだ。それが世の中が様々變つた今、バナナの値段が下りに下った。その昔もなあがれで、果物なのだから、いまこそこの世界の味が日本に定着するだろうと思いつや、実はそうではなかった。果物屋の主人曰く「日本人は庶民といえどもみなどいかに成金趣味があるのでしよう。こんなにうまいバナナをあつかっている業者が売れずに四苦八苦ししているのに一個一万円もするメロン農家や業者が結構やっているのだから」なる程、この辺りの感覚?に日本人が諸外国から

本でも外貨事情がまだ時代の果物は庶民にとって高嶺の花、正にハレの食べものだったのだ。それが世の中が様々變つた今、バナナの値段が下りに下った。その昔もなあがれで、果物なのだから、いまこそこの世界の味が日本に定着するだろうと思いつや、実はそうではなかった。果物屋の主人曰く「日本人は庶民といえどもみなどいかに成

金趣味があるのでしよう。こんなにうまいバナナをあつかっている業者が売れずに四苦八苦ししているのに一個一万円もするメロン農家や業者が結構やっているのだから」なる程、この辺りの感覚?に日本人が諸外国から

本でも外貨事情がまだ時代の果物は庶民にとって高嶺の花、正にハレの食べものだったのだ。それが世の中が様々變つた今、バナナの値段が下りに下った。その昔もなあがれで、果物なのだから、いまこそこの世界の味が日本に定着するだろうと思いつや、実はそうではなかった。果物屋の主人曰く「日本人は庶民といえどもみなどいかに成

金趣味があるのでしよう。こんなにうまいバナナをあつかっている業者が売れずに四苦八苦ししているのに一個一万円もするメロン農家や業者が結構やっているのだから」なる程、この辺りの感覚?に日本人が諸外国から

本でも外貨事情がまだ時代の果物は庶民にとって高嶺の花、正にハレの食べものだったのだ。それが世の中が様々變つた今、バナナの値段が下りに下った。その昔もなあがれで、果物なのだから、いまこそこの世界の味が日本に定着するだろうと思いつや、実はそうではなかった。果物屋の主人曰く「日本人は庶民といえどもみなどいかに成

金趣味があるのでしよう。こんなにうまいバナナをあつかっている業者が売れずに四苦八苦ししているのに一個一万円もするメロン農家や業者が結構やっているのだから」なる程、この辺りの感覚?に日本人が諸外国から

本でも外貨事情がまだ時代の果物は庶民にとって高嶺の花、正にハレの食べものだったのだ。それが世の中が様々變つた今、バナナの値段が下りに下った。その昔もなあがれで、果物なのだから、いまこそこの世界の味が日本に定着するだろうと思いつや、実はそうではなかった。果物屋の主人曰く「日本人は庶民といえどもみなどいかに成

金趣味があるのでしよう。こんなにうまいバナナをあつかっている業者が売れずに四苦八苦ししているのに一個一万円もするメロン農家や業者が結構やっているのだから」なる程、この辺りの感覚?に日本人が諸外国から

はないビタミンA、B<sub>1</sub>B<sub>2</sub>C、Eのすべてを含んでるから結構な栄養食品と見てよい。リンゴと比べてカロリーは三倍、ビタミンの含有量でもすべてに於てバナナがすぐれている。

この他バナナには人に知られない長所が三つある。先ず第一に、バナナにはナトリウムがうんと少なくて血圧を上げる心配がない。このことがバナナを成人、老人向きの食品にしている。

第二にバナナはおそらく消化吸収の良い特性があり、赤ちゃんの離乳食やスポーツ選手の競技前の食物に最適とされている。ロス・オリーピックの時、アメリカチチムが選手村にバナナを何トンも持ち込んだ事はよく知られている。生後何ヶ月かのハイハイする赤ちゃんにはリンゴでさえ嚥こして与えねばならないのに、バナナはそのまま与えても大丈夫だ。胃腸病の病人に安心して出せるのはバナナくらいのものである。第三に、バナナはかなり高い枝になり、果皮が厚いから果肉は白くよこれがない。その意味で美に清潔安全な果物である。

動物性食物の特Aは何かということになると、ズバリ卵である。卵が最良のものである地産のバナナがよく焼却処分されているが考えられればバナナな話である。バナナの表面は洗剤入りの水でよく洗うことは大切だが、中味のはうはじつに清潔である。このこと幼児食として適している理由である。

多くの果物の中でこれくらい長所を兼ねそなえている品種も稀なのだ。老いも若きも、病人もスポーツ選手もあらゆる人に愛されてよい果物。それがバナナである。

育ち盛りの子供の肉体はよく知っている。バナナの嫌いな子供をあまり見たことがない。だから世の親たちにおやつのスナック菓子やカップめん類、甘味飲料水などをバナナにかえる知性?が望まれる。バナナは彼女たちの大好きな流行にも決して遅れてはいませんヨ。吉本はなないという女性ベストセラー作者もいるではありませんか?

卵は一日何個でも

健康食品として植物性食物の中ではバナナが特Aにランクされることを書いた。そこで

動物性食物の特Aは何かということになると、ズバリ卵である。卵が最良のものである地産のバナナがよく焼却処分されているが考えられればバナナな話である。バナナの表面は洗剤入りの水でよく洗うことは大切だが、中味のはうじ

味のはうじに清潔である。このこと幼児食として適している理由である。

多くの果物の中でこれくらい長所を兼ねそなえている品種も稀なのだ。老いも若きも、病人もスポーツ選手もあらゆる人に愛されてよい果物。それがバナナである。

卵が最良のものである。だから病食では半熟卵夏バテ防止にミルクシェー<sup>キ</sup>(卵黄、牛乳)が一番とされている。ところが問題は、卵がコレステロール増の元凶で成人病の敵であるという説が巷にぼ定着している事である。実際成人は一日一個以上食べるはよろしくない、という専門家の話をよくきいたり読んだりする。

しかし食食品中のコレステロールがそのまま血液中を流れ血管壁にのみ通つて脳出血など

の原因をつくるという学説は病理学の進歩によって否定されてしまったそうで、日本人のコレステロールはむしろ人体の中で肝臓などで合成されるのが主で食品から由来したものではない。と公表している著名な医学者もいる。

いずれの説が正しいかは解る筈もないが体で消耗されるのが主で食品から由来したものではない。と公表している著名な医学者もいる。

文明國の中で一番卵の消費量の少ないのが日本である。そして二十数年あらゆる消費物価が目覚ましく値上がりしている中でほと

んど拂はいに近い値動きをつづけているのは卵くらいのものである。この点もバナナとよくていて。卵個は五〇グラムだけれども、そのうち問題の卵黄はたった二五グラムから一〇グラムしかない。五個たべてやつと百グラム、といった小さなのだ。欧米ではハムエッグス、ベーコンエッグス、といふ葉しかないくらいで複数で卵を食べることにきまっている。日本たって目玉焼きといふは目の玉は一個あるから複数形にきまつている。一個だつたら片目玉焼となる。何個でも結構、卵は複数でがばかば召し上がるねば小さすぎた効果がないと考えるべきだろう。血液中のコレステロール値を測っていると不思議な現象がわかるそだ。学生のそれは受験期に高くなり、商店主のそれは税金申告期に上る。つまり精神的ストレスによって、血液中のコレステロール値が上昇するのである。コレステロール体内合成説はこの事実によつても裏書きされたのである。

卒年	氏名	〒	新住所	電話
30	松岡 篤	239	神奈川県横須賀市馬堀海岸 4-1-5-103	
32	久永 峻	810	福岡県福岡市桜坂1-1-1-703	092-712-8666
36	佐々木義宣	815	福岡県福岡市南区玉川町18-27	092-551-0055
39	橋本登志満	814	福岡県福岡市早良区千隈3-18-2	
39	関 勝治	271	埼玉県松戸市秋山745	0473-92-3737
42	北瀬 晓一	157	東京都世田谷区砧8-22-2-101	03-416-3928
45	国安 均	010-05	徳男鹿興業社本社新事務所 鹿児島市船川港船川字埋立地1-18-2	0185-23-3293
48	鈴木 敬三	350	埼玉県川越市野田町1-11-1-1-3	
52	清水 敏雄	174	東京都板橋区富士見町34-1-1F (株)ボイス	03-962-1561
56	滝本 英文	221	東京都葛飾区小菅1-35-1-105	
57	小山 賢司	136	横浜市神奈川区神大寺2-27-18	045-481-7769
62	飛松 秀樹		東京都江東区大島6-15-24-42	03-638-7770

### 計報通知

平成1年8月 S.39卒	飯田弘昌氏	御尊父様
平成1年1月9日 S.16卒	高須栄治郎氏	御本人様

イトーキ・リコーディ代理店  
**MACHIYAMA**

食肉業界に奉仕する中島グループ

**中島興業株式会社** 代表取締役 中島平人  
中島畜産食品株式会社  
日本栄養食品株式会社  
中島畜産市場仲買株式会社  
弘友食品株式会社

総合本社 東京都墨田区太平1,6,8  
墨田区東京03(625)4129(大代)

**KYOHO TSUSHO**

輸出専門  
機械・部品・機器・機械部品  
機械・プラント・船用・化学会社  
機械・部品・機器・機械部品  
機械・部品・機器・機械部品

本社 新宿区百人町1-22-26  
TEL (363) 6351 1 代表  
青森出張所 三沢市栄町1-31 142  
TEL 01765(3)6678  
札幌出張所 札幌市豊平区美園西条町1(三光ビル)  
TEL 011(811)1899

**KYOHO TSUSHO KAISHA, LTD.**  
取締役社長 松田滋夫

本社 東京都千代田区神田須田町1-23-2  
電話 (255)8151  
電郵 KYOHOTORG TOKYO

**育栄管財株式会社**

**育栄警備保障(株)**

社長 鳴海誠一

本社 新宿区百人町1-22-26  
TEL (363) 6351 1 代表  
青森出張所 三沢市栄町1-31 142  
TEL 01765(3)6678  
札幌出張所 札幌市豊平区美園西条町1(三光ビル)  
TEL 011(811)1899

# 昭和人名記

千葉県  
(文中敬称略)

姿筋雄師範が昭和二十年代後半、千葉中学校に姿筋を開設し以来長年に亘って部員の育成にあたられた事は周知の事である。古いOBにとって中山といえど姿先生を想起するのだが、先生の出身地は広島県福山で千葉県ではない。

さて、千葉県は、関勝治、篠巻政利、植草勝、鳥海又五郎、と部史のみならず日本柔道界で有名を留める名選手を生んできた。明治柔道界の一つである。千葉OBの卒業年度を追って見る。資料の最初に登場するのは昭和四年度の大田寛(故人)である。太田は市川市の地元で接骨院を経営し、長年、市の柔道協会の会長も務めた。同九年度に桜井太一郎の名があるが千葉県出身という他残念ながら身辺の資料がない。

十一年度の鳥海又一郎は銚子の出身、同じく明治OB鳥海又五郎、又八郎の父にあたる。鳥海家は銚子地方の名門で、鳥海又一郎も長年にわたって千葉県の政財界で活躍しがあるが千葉県出身という他残念ながら身辺の資料がない。

また、学生柔道界でユニークな存在である国際武道大学の勝浦市開校にも尽力し同大学の理事として斯道の発展に貢献している。

戦後入部の千葉県出身の最初は三年度の浅野鉄郎である。山口とともに大豊高等学校勝の出で主将を務めた。彼の学生時代の工

ソッシリとした体格で支釣込足や払腰を得意としていたが、や器用さに欠けていた様だ。温厚な性格は後輩にされた。現在千葉大学に勤務している。鶴沢は業者の範囲ではなかったが腕力は強く右大外刃の一本やり、彼は海外競技の思いが強く在学中からその方向で生活設計を立て、スペイン語を勉強し、一年間資金調達をして念願のスペインに渡ったが以来マドリードに在住現

在マドリードで教えてある。バルセロナビーチドリфтにて、同期のマネージャー五島光が会報前号に書いている。浅野の翌年、即ち昭和二年、新橋は中学校を経て入部している。三年度。新橋は中背ながら釣り手に特徴のある右大外刃で高校時代東京の代表選手となっている日頃から二

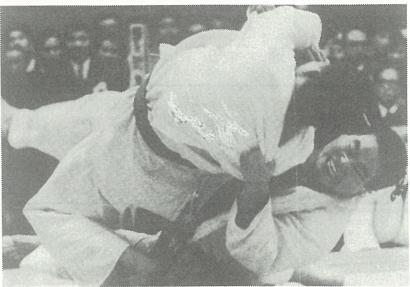
五輪をひかねしでいる。浅野のこの業界での成績は、若しくして事故死したのは惜まれる。

新橋のあとしばらく明大道場に千葉県出身者の名が途断えたが六年後、関勝治、植草が長つていふ。利共に御園谷進の後輩にあたる。齊藤は、雄と鶴沢俊康夫が長つていふ。共に御園谷進の後輩にあたる。齊藤は手足が大きく

た。本人はすでに物故者となっているが夫人は健在で多くの明柔OBが知己を得ている。

現、明季李、千葉県の最長老は千葉市宮崎町にあるから姿師範と同期である。師範のかくしゃくぶりはよく知られているが石橋も元気で悠々自適の日を送っている。

十五年度の御園進(故人)は明原旧制中学の出身で戦後、再建間もなくの部の活動に大きく貢献した。明大柔道部は戦後の混乱期にあって他校に先づけ地方合宿などを行って実力の涵養をはかったのが御園の世話を行つた。七年夏の茂原合宿の猛烈さは當時を知るもの語り草となっている。



現役時の篠巻政利

現役学生の面倒を見たことでしらされている。御園に次ぐ十六年度の菅井豊喜は水郷佐原の出身、旧制佐原中学校から明治に来た。現在佐原市に在住、戦中派ミハヤ年度の山口吉輝はくから郷里勝浦市の行政に携り昭和四年から今まで地元の絶大な信頼を得て市長を務めている。



出発点とし爾来、講道館派遣の海外指導専門家として数ヶ国で教えている。特に六年間滞在したサウディ・アラビアでの実績は評価が高い。昨年よりナイジエリアに赴任、ナショナルチームを指導している。



勝  
関、積田、  
島治と入れ違  
いに入学した  
四年度、篠  
巻政利の実績  
については細  
かく書く必要  
はあるまい。

岩崎一郎  
龍を飾ってい  
る。房州白浜  
に生育った  
い彼のタイト  
ルは部の歴史  
差別級二巡  
覇、全日本優  
勝等々輝かし  
い彼のタイト

道部で活躍していたが先年退社している。五  
年度、高橋博も習志野高の出身、やや地味  
なタイプだったが機敏な立ち技で県警に入っ  
てまた一力をつけた様だ。現在、選ばれて  
要人警固の専門班S.Pとして活躍している。  
この高橋から五六年度の加藤良人までめ  
ずらじく五年前も千葉県出身者が途断えた。  
加藤は長身で歴代の明柔千葉県の中一番大  
きい弟だ。しかし在学中頸部を痛め十分な稽  
古が出来ずに卒業してしまったのは残念であ  
る。現在、我孫子市で高校教師をしている。

一年おいた五  
八年の加藤龍  
士一郎、五九年  
島大嶋貴士は  
共に千葉県の  
敬愛高校の出  
身である。両  
者とも九五午  
限以下  
のそれた体格  
と大嶋は左内  
股、大嶋は右  
股である。



関 司  
教 告  
口 関  
教 告  
大 外 剣  
の 部 員

り、海女をしていた母親に伴われて終日磯で  
遊んだ、と述懐している。高校は文武両道を  
家とする名門安房高校に進んだがここでそ  
の素質に磨きがかかる。篠巻のば抜けた体  
力と腰ながら沈着な精神力は、この房総の  
風土にあざかるところが多い。新日鉄から出  
向し現在シャスター・エンター・ライス社長。

篠巻の同期に岡義徳がおり習志野高校の出身  
である。同期生という点でやゝ篠巻の影にかけ  
られたかたちであったが強烈な右大外刈で四  
三年度の優勝に参加している。現在市内で自  
営業。翌、四年度の小谷利夫は白浜の生れ  
で安房高校を出ている。いわば篠巻直系の後  
輩である。小谷は四年優勝のレギュラーと  
して活躍したが彼もまた篠巻同様房総の潮の  
香りを感じさせる好漢である。県警勤務、現  
在は選抜され関東管区警察学校教育を拝命  
している。

小谷の同期、姿信夫は姿師範の次男で高校  
は明大中野高校、現在、日本中央競馬会中山  
競馬場の警備課長、競馬会若手のホープであ  
る。仕事柄、稽古から遠ざかって久しいが今  
でも親ゆづりの寝技は強く大学通場でも十分  
に通用する力をもっている。

だったが頭角を現わすにはやや迫力に欠けて  
いたと言ふところか。加藤は現在県警で活躍  
している。もう一人の五九年度、矢作和久は  
千葉商科大附属高からきた。外柔内剛タイプ  
の矢作は努力が実って上級生時はレギュラー  
でも活躍した。彼も県警に入ったがここでも  
中心選手となり現役で頑張っている。市川市  
に在住。

明柔千葉県OB最若手は商大附属高出身で  
現在市川で家業の酒店を営んでる岩崎慶  
治、六年度である。岩崎はいわゆる駿豊級  
であつたが上級生時にはレギュラーで団体戦  
にも出場した。軽量ながら細身で勝負をする  
柔道なので大型選手に引きつけられて苦しむ  
場面もあったが、まさによく彼らをかい  
でもいた。

関口、関口ともに新年度の活躍が期待さ  
れる。

(この稿終り)

ではないのは精神的集中力にやや欠けているた  
めか。

関口は関本と逆のタイプで七二キログラム  
級ながら自分より大きい相手を得意としてい  
る。「一、二回戦までであるがすでに団体戦の  
レギュラーで出場している。

関本、関口ともに新年度の活躍が期待さ  
れる。

この四八年度組についていた四九年度の茂木  
康男は明大中野高(一五〇キログラムの巨漢  
部員)現在野田市に住む。五〇年度の石井茂  
さるとことながら父親が大多喜高校の指導者と  
して長年県下の柔道发展に尽力したことでも知  
られている。

この四八年度組については四九年度の茂木  
康男は明大中野高(一五〇キログラムの巨漢  
部員)現在野田市に住む。五〇年度の石井茂  
は卒業後地元の京葉ガス㈱の柔  
道部員だった。現在は地元の老舗「巴湯」にはOBや部  
員が時折世話をなっている。現在は茨城県の  
牛久に住んでる。渡辺光洋は本人の活躍も  
さることながら父親が大多喜高校の指導者と  
して長年県下の柔道发展に尽力したことでも知  
られている。

関口、関口ともに新年度の活躍が期待さ  
れる。

卒業生就職先

小川直也(経営) J.R.A.、日本中央競馬会

飛松和雄(法) N.T.(側)

野田昌(文) 帝京大柔道

長田猛(政経) 九州電力(側)

太田浩貴(文) 太田組(側)、家業

飛松秀樹君(昭和六二年度) 里枝さんの  
結婚披露パーティが十一月品川プリンスホテル  
で開かれ、明柔、講道館舎の関係者を中心  
に大勢の友人知人が集まりにぎやかに祝つ  
た。会の世話人は上村監督、原助監督、講道  
館の幹事会議長の吉村先生。

# 我らの職場(2)

## JRA日本中央競馬会

小川直也君をJRAに迎えるにあたつて

重松裕之（五七年度卒 JRA勤務）

平成元年度全日本柔道選手権の覇者となり、一九八〇年代を締めくくる。一九八九年第一回世界柔道選手権大会で二階級を制した小川直也選手は新時代のチャンピオンに相応しく、大いなる可能性を秘めた若手二二才の好青年である。今や、彼は日本柔道界だけでなくスポーツ界全体のなかで「最も頼りになる選手」という立場とともに、日本という全体の宝となり世界に向けて我国を代表し得る「顔」のひとつとなつたと言つても過言ではないと思われる。まったくうれしい限りである。



を持ち、その職責を全うして行くことが肝要だということである。

柔道と職業（仕事）を両立させることは並大抵の努力で実現出来ることではない。しかも、小川君は世界チャンピオンでもあり、人生の一時期においてはどちらか一方に専念することも必要かもしれない。しかし、究極的には、柔道においても仕事においても一流となることが小川直也という人間にさせられた社会的責務なのであり、本物の社会人となるための条件なのである。

そして、このことは小川君に限つたことではなく、現役の学生諸君と我々明柔道部OBが理想として追い求めている姿なのだと私は信じている。

ところで、小川君が眞の一流の柔道人となるために、自らの意志で選択した就職先が、日本中央競馬会（以下略称であるJRAという）であることは諸先輩方には既にご案内のおおりである。彼は、平成元年四月一日からJRAの一員として人生の新たな第一歩を踏み出す予定である。

そこで、以下ではJRAの組織とその業務内容、またJRAで働く明柔道部の紹介も兼ねながら、JRAが小川君に何を望み、どういった気持で、彼を迎えることとているのかを述べてみることとした。

日本中央競馬会	JRA
田 姿 関 崇 道 勝 治 重 松 蘭 田 克 明	師範 岩
田 稲 鳥 海 又 八 郎 中 村 信 夫	チャンピオン
藤 寿 小 工 藤 正 浩	であり我明柔
一 林 倉 康 誉	会の大きな誇
	りのひとつ

田 姿 関 崇 道 勝 治 重 松 蘭 田 克 明	師範 岩
田 稲 鳥 海 又 八 郎 中 村 信 夫	チャンピオン
藤 寿 小 工 藤 正 浩	であり我明柔
一 林 倉 康 誉	会の大きな誇

さて、小川君が若き世界

違うのないところであるが、彼が明治大学経営学部の四年生で、現在卒業論文の作成に追われる一学生であることもまた事実である。彼は、卒論や残された必修科目の試験に合格しならば、平成二年四月から晴れて社会人となるわけである。

しかしながら、大学を卒業して学士の資格を得たからといって即社会人と言えるかと云ふとそうではなく、自分自身の手によって生活すべく職業を持ちなつかせられた社会的責任を果たすことが出来て初めて社会人と言えるだろう。そして、一般的には收入を得る手段としての職業を全うすることでそれが社会に貢献することにもなるわけであるが、多くの人々はそれだけで精一杯なのが現実なのである。それでは、小川君にとって社会人となるための条件とは何であろうか。

それは柔道選手としての彼に与えられている期待に応べく努力を継続することであり、願わくば期待以上の実績を残すことである。さらに、ここで忘れてならないのは、柔道選手としての精進を重ねるだけでなく生活への基盤であり半生を捧げることとなる自らの「職業」に対しても誇りと愛着

### (JRAの組織と概要) —小川君の選択—

JRAは日本中央競馬会法に基づいた特殊法人で、農林水産大臣の監督下に置かれている公共性の強い法人であるが、「競馬」という興業を施行する団体でもあり民間の柔軟機動性を兼ね備えた組織であるとも言える。

組織の長は理事長であり、十二名の役員のもとに別団のとおりの組織が構成されており、中央競馬の円滑な開催とその発展、充実のための業務に取り組んでいる。競馬を開催する目的は国家財政に寄与することで畜産の振興を図ることとされているが、その社会的意義は大衆に健全な娛樂を提供することにある。

現在、JRAでは別団中の競馬場（宮崎を除く）で、年三六回、一回につき八日以内、原則として土・日曜・祝日に中央競馬を開催しているが、その業績は昭和二十九年の創設以来

加人員数は年間で延べ八、六〇〇万人を数えるに至っている。この様な組織を維持し得ているのは、余暇活動（遊び）に対する国民意識が大きく変化している時代背景のなかにあって、JRAが從来から基本的な業務（公正競馬の運営と勝馬投票券の発売）をより充実させること併せて、ファンのニーズをとらえながら新しい視点に立った積極的な施策を数多く

取り入れるといった経営努力を積み重ねたことに多くの要因があると言えよう。

小川君が選択したJRAという職場では、働く全ての者が自らの職業である中央競馬に深い愛情と高い誇りを持っており、中央競馬の安定的かつ永続的な真の発展を目指して、日々職務を遂行しているのである。

### (JRAで働く柔道人)

#### — 小川君の先輩達が歩んだ道 —

JRAと明大柔道部のつながりは、姿勢雄師師範がその人物を請われてJRAに採用されたのが始まりである。

その後、畠田道夫先輩（三六年度卒）、関勝治先輩（三九年度卒）、姿信夫先輩（四四年度卒）、鳥海又八郎先輩（四八年度卒）、稻田寿郎先輩、近藤石先輩（五〇年度卒）、岩田克之先輩（五一年度卒）、薦田文明先輩（五五年度卒）、松谷之（筆者）、中村正浩君（五八年度卒）、工藤貞康君（六二年度卒）、小林蒼君（六三年度卒）の順で入会し現在一二名が在籍している。

また、JRAには本学以外に日本大学、東洋大学、筑波大学などの柔道部OBが在職しており柔道関係者は全員で二七名で、各々職制は異なるが業務の重要な一端を担っている。特に畠田、閔雅先輩は既にJRAの中核のポジションに付かれおり組織のなかで重きを為している。

さて、それではなぜJRAがこの様に多くの柔道人を創設

以来採用し続けたかについて触れてみたい。  
それは、柔道によって鍛えられた人物（学生）が克己心、団結心そして判断力といった組織のなかにあって必要不可欠である精神目したためであり、採用された柔道人がその期待が一早く着目したためである。

つまり、JRAは企業のPR効果やステータスを高めるた

めに柔道人を採用しているのではなく、あくまで職業人として組織のなかで活躍し得る人材を確保する目的で採用しているのである。

だからといって、JRAが職員の柔道選手としての活動に理解が浅いわけでは決してない。JRAが優れた柔道人の特性に深い理解を示したからこそ、そもそも何の関連性もない競馬と柔道が今日までつながりを保つてゐるわけであるから、優秀な柔道選手を採用した後はその人物が持つてやることが本人の成長となり、組織としてもメリットがあると考えて柔道選手としての活動の場を企業の立場から整備することは当然の帰結である。

柔道選手として限界まで挑みたいの意志を持った者に対して、JRAは過去から現在まで相応の遇し方をしてきたところであるし今後は更に充実した形で環境が整備されるであろう。

#### (おわりに) — 小川君にJRAが望むもの —

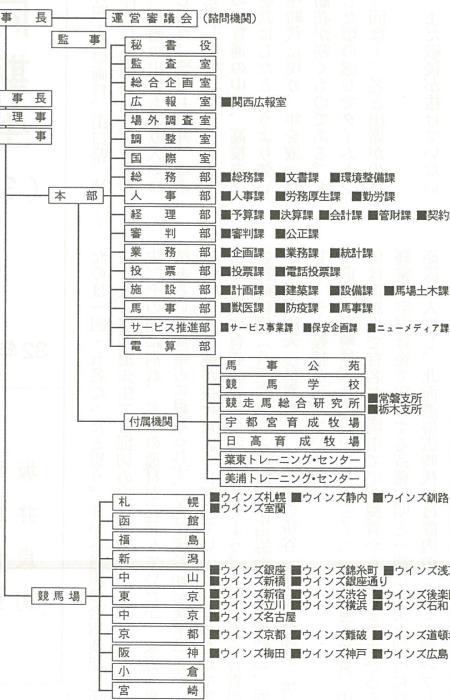
小川君は社会人となつた後に、おそらくは多いに葛藤しきな苦悩を持つことがあるだろう。願わくば、その葛藤を苦惱が世界チャンピオンに相応しいものであり、その結果が彼の成長の証となるものであつてほしい。

これまで述べたことで、小川君を迎えるにあつてJRAが彼に望むものは何であるのか、また明大柔道部OBをはじめとするJRA柔道関係者がどういった気持で彼を迎えるようとしているのか理解いただけたと思う。

もちろん、彼は既に世界チャンピオンであることから柔道選手としての活動環境を万全の形で整えることは当然であるし、JRA全体が心から彼を応援する気持ちでいることは間違いない。

しかし、彼にとって柔道が仕事の一部になることはあっても、「柔道だけが仕事」であることはなく、このことは彼の本当の成長を願う明柔会先輩諸氏が望むことでもあろうし、小川君自身が選択した心のアマチュアスポーツチャンピオンのあるべき姿なのである。

日本中央競馬会組織図



# わ れ ら 同 期 生 (3)

32年度

野 田 健次郎



池田仁太

野

田

元

立

元

徳

町

洋

二

として青少年のスポーツの振興と選手の育成に力を入れ現在も県柔道界に貢献している。

さて、同期全員の紹介をしたいが何しろ卒業以来三年、消息がどれも居り、今度は前回と今回の中間で紹介する。

た連中を紹介することにする。

まず初めに今同期会の幹事で大変なお世話をこなされた藤井洋二（徳山高

卒）だが入学当時は

永山

紅顔の美少年で柔道家タイプではなかつ

たが、四年間道場に

は皆勤した。さすが

は長州の出身で我慢強い男だった。又後輩をよくかわいが

り、下級生に人気が

あった。卒業後地元

徳山に帰り、父上が

経営する会社を引継ぎ現在では徳山をは

じめ、山口、岩国、大竹地区に二〇店舗のガソリンスタンドを経営、経営者としての風格も出て業界では立派な顔になつている。

次に我らがキャブテン徳永三幸（八代高校）を紹介しよう。

卒業年次の近い人は当然ご承知だろうが当時の富士製鉄広畑製鉄所（現新日鐵）からの入学で高校の同期には二年上の松岡先輩がおられた。同期生より「才年上だったのに社会勉強もすでに修得済みで、我々同期の者を何かと面倒を見てくれば良き兄貴分であった。無論柔道も完成度の高いものを受け取っていたし、特に彼の跳腰は一級品であった。卒業後は倉敷レーヨンに入社、実業団大会で活躍していたが、サラリーマンの常識をはじめ、全国各地を転勤後現在は福岡で知人の会社（㈱タマノ）として全国各地を転勤後現在は福岡で知人の会社（㈱タマノ）にスカウトされ営業部長として土木資材の販売の仕事をしている。ところで我々同期が一番誇るのは学生生活最終年の

に三年ぶりに学生大会で優勝したことだ。一年下の神永君をはじめ徳山、甲斐比嘉君等優秀な後輩の協力もあって、東京体育館での「取るなら取つてみろ……」の歌をうたつた感激は皆忘れないだろう。当時は常勝明治と自他共に認め

ていたし、特に前一年間悔しい想いをしたので、この優勝の意味は格別であった。これも徳永がキャブテンとして下級生を含め部員をよくまとめた事である。又大会前には故曾根先輩のお世話で先輩の故郷寄居で強化合宿をしたりしたのがこの優勝につながったと思う。この優勝は我々同期だけではなく

我々同期会は一年半ぶりに十一月四・五の両日、山口県、徳山で開催した。幹事は地元の藤井洋二にお願いした。今季初の「フグ料理」、それに藤井の奥様、令嬢の出席もあり大いに盛り上がり、久しぶりの再会を楽しんだ。翌日も藤井、塚本の車で秋芳洞、マス釣り、萩等を見学し、中秋の旅を満喫した。

さて、柔道部の同期会というものは普通の中学校・高校のクラブ会と異なり柔道を通じて苦楽と共にしたというより強い絆で結ばれているから、すべく学生時代に戻り、年を取ったことなど全く忘れ、昔話にも一層花が咲くものである。お詫びがバーン、大学一年入部した頃の感じでタイムトンネルを正に通過したようだった。今回は十二名と出席者が少なかったが皆元気で何よりだった。

我々が入学した年は昭和二九年、まだ戦後が抜けていない時期で、今日のよういろいろな面で豊かさを感じることは皆無だった。

入部したら先輩は皆、オジサン（矢礼）みたいな人ばかりで地下の道場に入るのが恐ろしい程であった。同期の入部者

数は多分八〇名前後だったと思うが卒業時まで四年間頑張ったのは一四・五名だったと思う。住いも自黒の合宿所組長、故小田明道先生）と堀切の白雲寮組（寮長故久米勝生）その他に別れ多くの逸材が在籍していたが家庭的事情あるいは猛稽古に耐えられず、又は怪我、病氣等で一年、二年経つうちに歯が抜けたように減つていった。そのなかで筆者の記憶に有る何人かの者を紹介しよう。まず北から青森県の宮崎仁男（八戸高卒）、兵庫県の中田健次（豊岡高卒）、同じく宇野茂夫（浜坂高卒）、佐賀県の新谷進（竜谷高卒）等、レギュラー候補が消えていった。

前述の宮崎は現在八戸市でレストラン、書籍店等を経営、中田は但馬牛で有名な豊岡市で牛の飼育から販売まで手びくろ經營、宇野は後で紹介する齊藤信明と一緒に卒業後は隊内に自衛隊に入隊し、北海道帯広時代には隊内のラグビー部のプレイヤーとして社会人の全国大会にも出場したりして

スボーツ振興にとめた。今年の春、静岡県御殿場の普通科教育隊、副連隊長を最後に定年退職し、現在は御殿場市の柔道界で指導的立場にいる。

新谷は地元の佐賀市に勤務、特に長期間、体育課の責任者たのは一四・五名だったと思う。住いも自黒の合宿所組長、故小田明道先生）と堀切の白雲寮組（寮長故久米勝生）その他に別れ多くの逸材が在籍していたが家庭的事情あるいは猛稽古に耐えられず、又は怪我、病氣等で一年、二年経つうちに歯が抜けたように減つていった。そのなかで筆者の記憶に有る何人かの者を紹介しよう。まず北から青森県の宮崎仁男（八戸高卒）、兵庫県の中田健次（豊岡高卒）、同じく宇野茂夫（浜坂高卒）、佐賀県の新谷進（竜谷高卒）等、レギュラー候補が消えていった。

前述の宮崎は現在八戸市でレストラン、書籍店等を経営、中田は但馬牛で有名な豊岡市で牛の飼育から販売まで手びくろ經營、宇野は後で紹介する齊藤信明と一緒に卒業後は隊内に自衛隊に入隊し、北海道帯広時代には隊内のラグビー部のプレイヤーとして社会人の全国大会にも出場したりして

スボーツ振興にとめた。今年の春、静岡県御殿場の普通科教育隊、副連隊長を最後に定年退職し、現在は御殿場市の柔道界で指導的立場にいる。

新谷は地元の佐賀市に勤務、特に長期間、体育課の責任者

先輩、後輩諸士との連帯感の賜と思わざるを得ない。

次にこの優勝に陰ながら力になつた名マネージャー永井祐治(東海高卒)の存在を忘ることは出来ない。永井も怪我で泣いた男だったが、部員をまとめ裏方に徹した態度は立派だつた。彼は卒業後昭和二九年卒

の押切先輩がおられたボーラ化粧品に入社したが、現在は名古屋に



導に尽力している。

順次北海道から紹介すると齊藤信明(札幌東高卒)がいる。本人いわく顔は鬼瓦、そして音痴との

ことだが、どうしてどうして大変ロマンチックな男である。彼は前述通り宇野と一緒に自衛隊に入り、東京勤務時代英國エリザベス女王、米国フォード大統領が来日時の儀仗隊長をつとめ、当時テレビに映り出される勇姿は見事なものであった。昨年秋に警務隊長の職を最後に定年退職し、現在は住

友海上火災で第一の務めに励んでいる。

次は関東地区だが千葉から齊藤夫美雄(県立長生高卒)と、現スペイン在住の鶴俊康がいる。齊藤は学生時代は大変面目人間で真面目さを絵に画いたような男だった。今も

勤務先の千葉大学で真面目さ一本で頑張っている。

東京出身者としては坂井良司(明治学院高卒)、池田仁大(東京北高卒)がいる。二人とも生まれも育ちもチャキチャキと同じ日本語なのになぜか話が通じず、その通訳を坂井にもとめた程であった。坂井は昔とった忤柄と申すか、その仕を見事にはたしていたが、(次回のカラオケ大会になるとあら不思議、宮崎の発音はお国語もなく、まったくの標準語でしかも歌もうまく、あとはリズムをつけながらお互に話に花を咲かせ大笑いの一役だった。さて、坂井の紹介にもどるが彼は二回の同期会に前述の宮崎が卒業以来三〇年ぶりに出席したが

青森八戸出身の彼と九州出身の徳永をはじめ塙本、野田らと同じ江戸っ子で、入学当時は同期生の話す東北弁をはじめ名古屋弁、九州弁に大変苦笑したようだつた。これは余談だが前回の同期会に前述の宮崎が卒業以来三〇年ぶりに出席したが

東京出身者としては坂井良司(明治学院高卒)、池田仁大(東京北高卒)がいる。二人とも生まれも育ちもチャキチャキ同じ日本語なのになぜか話が通じず、その通訳を坂井にもとめた程であった。坂井は昔とった忤柄と申すか、その仕を見事にはたしていたが、(次回のカラオケ大会になるとあら不思議、宮崎の発音はお国語もなく、まったくの標準語でしかも歌もうまく、あとはリズムをつけながらお互に話に花を咲かせ大笑いの一役だった。さて、坂井の紹介にもどるが彼は二回の同期会に前述の宮崎が卒業以来三〇年ぶりに出席したが

青森八戸出身の彼と九州出身の徳永をはじめ塙本、野田らと同じ江戸っ子で、入学当時は同期生の話す東北弁をはじめ名古屋弁、九州弁に大変苦笑したようだつた。これは余談だが前回の同期会に前述の宮崎が卒業以来三〇年ぶりに出席したが

東京出身者としては坂井良司(明治学院高卒)、池田仁大(東京北高卒)がいる。二人とも生まれも育ちもチャキチャキ同じ日本語なのになぜか話が通じず、その通訳を坂井にもとめた程であった。坂井は昔とった忤柄と申すか、その仕を見事にはたしていたが、(次回のカラオケ大会になるとあら不思議、宮崎の発音はお国語もなく、まったくの標準語でしかも歌もうまく、あとはリズムをつけながらお互に話に花を咲かせ大笑いの一役だった。さて、坂井の紹介にもどるが彼は二回の同期会に前述の宮崎が卒業以来三〇年ぶりに出席したが

東京出身者としては坂井良司(明治学院高卒)、池田仁大(東京北高卒)がいる。二人とも生まれも育ちもチャキチャキ同じ日本語なのになぜか話が通じず、その通訳を坂井にもとめた程であった。坂井は昔とった忤柄と申すか、その仕を見事にはたしていたが、(次回のカラオケ大会になるとあら不思議、宮崎の発音はお国語もなく、まったくの標準語でしかも歌もうまく、あとはリズムをつけながらお互に話に花を咲かせ大笑いの一役だった。さて、坂井の紹介にもどるが彼は二回の同期会に前述の宮崎が卒業以来三〇年ぶりに出席したが

練習していた。当時体重別の大会があつたならばと悔やまれる。

卒業後は家業のリビングインテリヤを中心の製造卸業を父上から引継ぎ、現在も名古屋を中心で東奔西走している。永井とは家も近いので、何か理由をつけては一人だけの同期会をやっている。五年前に大病を煩い、皆を心配させたがすっかり元気になり今回の同期会にもハリキッ出席した。

岐阜には兼定正明(岐阜商高卒)と長谷川博行(県立加納高卒)がいる。我々同期生は当時としては仲々のハンサム揃いで兼定もそのうちの一人である。学生時代は勉学、稽古それに女とお忙しかったようだ。よく故葉山先生より「稽古シナシャイ」と言っていたが、彼は骨折をはじめ怪我が多く卒業迄怪我、治療、稽古の繰りかえで、くやしい思いで学生生活を終えた。卒業後は「今度は俺が医になって身体の故障で悩んでいる人を助けよう」と一念発起、整骨の免許を取り現在では地元に6ヶ所の整骨院を出し、見事に所期の目的をはたし、又健康管理をベースにした分野にも一つの事業として各地に施設を建設、実践中である。

長谷川は学生時代は大変稽古熱心であったが、体力に恵まれず大きな大会に出場する機会は少なかつたが四年生の時に体育会本部役員をつとめ、縁の下の力持ちとして、永井とともに柔道部を立ち上げた。卒業後地元の岐阜トヨタに入社し、現在、人事部長として会社の中核にいる。尚、長谷川の子息が

に企業戦士として活躍した。現在はニチメンハウスで不慣れな不動産関係の営業に携わっている。

一方池田は文京区講道館の近くで産声をあげ小さい時から柔道にしたしみ、生家が時計屋だったためか正直な男で柔道も正攻法一本槍だった。同期生の中では稽古を良くした方だった。卒業後は江東区にある江戸川製鋼に入社、現在工場長の職にある。何とか事務屋のくせに技術屋を使いこなしているのを見聞きするにつけ、彼の性格が大いに活かされているようだ。



神奈川県からは町山光良(厚木高卒)がいる。(弟に昭和三七年卒町山良三君がいる)町山は多摩川沿いの登戸で生まれ育ち、学生時代鮎釣り解禁の折は、よく皆を家に招いてご馳走してくれていた。卒業後は門屋先輩(昭和二七卒)を頼つて北社に入社し、夕張鉱業所に勤務していたが、現在は練馬区にある旭精密(株)の総務部長の職にある。最近腰痛に悩まされているが、柔道もやらないのになんで痛めたのか皆から不思議がれている。年も考えず……ではないだろうか。

次に中部地区には前述の永井の外に酒井正雄がいる。彼は永井と中学、高校も一緒に當時は「名古屋の進学校の東海高校だ」と自慢していた。同期では体格身長とも小さい方だったがよく

本井と中学生時代はよく一緒に遊んでいた。永井は「名古屋の進学校の東海高校だ」と自慢していた。同期では体格身長とも小さい方だったがよく

兼定の会社で整骨医として働いている。こんな一面を聞くにつけ同期生とは良いものだな……とつくづく思う。続いて九州地区になるが前述の徳永のほかに九州では福岡県出身者が多く、久永 峻（修猷館高卒）をはじめ塙本勝人（久留米商高卒）、伊藤賢次郎（同）、横 恵（大濠高卒）、野田健次郎（三池高卒）と五名おり、又お隣りの佐賀県からは前述の新谷と黒川 茂（旧姓 川副 竜谷高卒、現長崎県警勤務）がいる。

久永は父上が武道専門学校の卒業で道場を開いておられたことから、小さい時から柔道を始め福岡では名門の修猷館を経て入学している（同高校出の一年上に波多江先輩があられる）。学生時代は体格の名人でいくつの戦歴をおさめた。卒業後は地元の銀行に入社し、現在は博多では大手デベロッパー東洋開発の常務の職にあり、地域開発の担当として頑張っている。

塙本 伊藤は前述の通り九州では柔道名門校の同期である。久留米商高は歴史も古く全日本クラスの人が多数輩出している（OBでは昭和二〇年卒 石橋弥一郎、昭和三一年卒 石橋毅次郎各先輩、昭和三六年卒 高田誠之助君等）塙本は学問の神様で有名な太宰府の甘木市出身で、父上は長い間、市長をつとめた方で彼も嚴格な父上の血を受け、仲々の熱血漢であった。学生時代のエピソードが多い人が本人いわく「馬の勝ちゃん」で上級生 下級生からもうけが良く、又少々腰が強いということだっただらう。柔道以外の特技といえば大食漢であった。このことはすでに何か明義会報に紹介されているので省略する。現在は明大道場近くの神田須田町で不動産業を営んでいる。前述の坂井も同業なので一緒に仕事をすることが多くなり、会うたびに「でかい仕事をまとめるとか……とお互いに夢物語をしている。尚、現柔道部長百瀬恵夫教授も昭和三三年の卒業である。現在経済学博士で秀才の先生とバンカラ学生の我々が机を並べていた時間があったと思うと面はゆい、一時低迷していた部がここまで復活してきた事は先生の力にあづかって大きいときいている有難いことである。

終りになつたが今年こそは学生大会で「優勝のうた」を唄える様子諸君頑張って下さい。

徳永 三幸 権	惠 鶴田 三千
名 永井 佑治 藤井 洋二 鶴澤 俊康	
者 町 山 光良 斎藤 夫美雄 宇野 茂夫	
業 卒 野 田 健次郎 塙本 勝人 黒川 茂	
32 年 兼 定 正 明 斎藤 信 明 新川 進	
度 兼 定 正 明 斎藤 信 明 新川 進	
32 年 兼 定 正 明 斎藤 信 明 新川 進	
長 谷 川 博 行 久 永 峻 （旧川副）	
昭 和 坂 井 良 司 立 元 昌 昌 伊 藤 賢 次 郎	
池 田 仁 大 石 崎 靖 彦 宮 崎 仁 男	
酒 井 正 雄 中 田 健 次	



藤井 兼定 酒井 権 野田 齊藤 德 本谷 新谷  
藤井令嬢 坂井 坂井夫人 塙井夫人 本谷 永

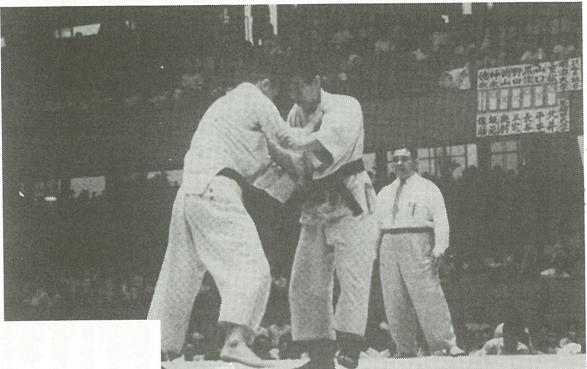
女性にもたれた。柔道は左の体落しと内股で、「タマ」を痛めつけられた者も多かつた。高校時代、福岡県の代表で野田らと一緒に国体優勝もした。卒業後は家業の製糞業をつぎ、現在は他の食品分野にも進出し実業家としての位置をかためている。又、彼は九州地区の明大校友会の幹事としても母校に恩返しをしている。

伊藤は卒業後地元小都市に帰り、政治の道に入り、長い間議員として活動していたが、昨年の市長選に出馬し、残念ながら差で惜敗した。捲土重来を期待したい。

横は大濠高の柔道部第一期生として頑張り、彼の影響をうけ、その後多くの後輩が明大へ入学している（昭和三四年卒入江善員（旧姓）池田、同・吉隆君等）。白雲寮に入寮、四年間堀で過ごした。卒業後は白雲寮の近くで革製品の製造販売を営んでいる。又、お世話になつた故久永先生のご遺族が近くに住まわれていることもあり、親戚つき合をしていて違った形で学生時代の恩を返している。

野田は三池炭鉱で有名な大牟田で育つた。当時炭鉱では柔道が大変盛んで炭鉱会社だけの全国大会も行われていた。そんな環境下で柔道に興味をもちあこがれの明大に進んだ。彼も齊藤信明と同じで大変オトンチであった。入学時の新人歓迎会の席で唄われた時、炭鉱節の出だしの「月が出て月出た…………」しか唄わないので先輩から大爆笑をかっていた。野田の柔道についてはあまり紹介することはないが、人より

試合内容から見て現在の審判規定ならば間違なく成得た四連覇であったが、惜失した三〇年、連勝が断たれて緊張の糸が切れて準決勝にすらのぞめなかつた三年、明大柔道部に危機感がみなぎった、優勝奪回をかけて行ったこの年二年の夏合宿の猛烈さは今も話題となる。



徳永主将  
昭和32年度全日本学生優勝大会  
決勝戦

明大 3-0 早大

重松○	(大外刈り)	北井
山口○	(引)	分三宅
黒住○	(合せ技)	長谷
徳永○	(内)	股坂元
徳永○	(引)	分佐藤

## 編集後記

平成元年、日本柔道界は、小川に始まり、小川に終りました。小川の強さについては巻いろいろ言われていますが、一にもにも明大入学の春から黙々と積み重ねてきました精進によるものです。

（素晴らしいことだ）、何とか日本人好みの花節仕立てにもらつていうことにマスクミをすかしていますが、内に秘めている小川の負けじ魂は知る人ぞ知る、あります。今後はケガのないことを、神様に祈るのみ。

小川のビックタイトル獲得を機に上村監督が原助監督と交代します。上村君はバルセロナにむけて全日本チームの監督に専念する訳ですが先ずは、四年間、旭化成㈱本社、広報課長という大切な会社業務を抱えながら御苦労様でした。

選手時代と同様、監督としても柔道史に名を留める仕事をする事と思います。それにしてもこの時期、上村君の責任がいかに重いことか、心からお察しいたします。

新監督、原君の技量と情熱について今は今さら述べるまでもありません。必ず宿題をはたしてくれる筈です。

原君を助ける重松君は、文武のバランスがとれた若手OBきっとこのジエントルマンです。多忙を承知で就任要請を諾してくれた内には期するもの有りと見ました。重松君は、現在、JRA日本中央競馬会で活躍していますが、彼の助監督就任、この春JRAに就職する小川君もその周辺もひと安心です。JRAの幹部候補で頑張っている畠田君、閔君をはじめ、JRA明柔OBの諸君、ひとつ、日本柔道のために、重松、小川両君をよろしく。

さて、合宿所問題のページを御覧いたい話ですが有望受験生が上京しても合宿所にはつれつきません。高校生たちが状況を見て明治でやる意欲をもしなうのではないかと真剣に考えるからです。

日本のスポーツ界において、学生スポーツの位置は高い、その学生スポーツの歴史の中で、明治大学体育会が、戦前、戦後を通じて、いかなる存在であったか、オリンピックにおける柔道に明治大学柔道部がいかなる関わりを持ってきたか、お門違いかもしれないが、いこうに腰を上げない太学当局に、どちら一つもいたくなる。さりながら合宿所の改革とは大事業である。委員会が何とか具體性のある策をうち出してくれる事を期待してやみません。

終戦直後のバラックを見る思いです。そこには、現在部員十余名が雨もりに耐えながら起居しています、早く何とかしてやりたいのです。この荒れた合宿所は新人獲得のネックにもなっています。ここだけの

前号に広告いたしました理由で会報は今号から新春発行いたしました。したがって、本号が「明柔90F号」となります。」こ下承下さい。

## 編集部

渡邊欣嗣 神永昭夫 小林敏邦  
代田正俊 西村良之 吉井敬吉  
入江秀明 河田惠吾 浜本義典

新築住宅・マンション・土地の購入など、住まいに関するあらゆる資金づくりに長期ホームローンで。

東京都知事(2)第02526号

# 杉原産業株式会社 住宅ローンサービス 株式会社

代表取締役 杉原 構

TEL 371-5111  
FAX 369-9999

東京都新宿区西新宿7-13-9 ムトービル



株式会社豊田自動織機製作所



人気商品の力は、いつも強さである。

だからハチスの人がやるくなれるんだ。

## 飯塚接骨院

院長 飯塚 明

東京都品川区南大井4丁目4番2号  
TEL 03(763)3270番

社團法人日本柔道整復師会副会長  
近畿 ロック会会長  
社團法人大阪府柔道整復師会名誉会長

金城 孝治

日 整 東京都台東区上野公園16番9号  
平 110電話東京(03) 821-3551~19四  
人 宮 3-10-10  
平 550電話大阪(06) 444-5186四  
自 宅 大阪市都島区高倉町3丁目1番8号  
平 534電話大阪(06) 925-0708番  
921-5012番

## 小藤田整骨院

院長 小藤田 勝彦  
(S40年度卒)

東京都板橋区弥生町38-7  
TEL 03-972-0055

## 春日接骨院

春日邦人(37年度)

〒189 東村山市富士見町5-1-77  
電話 0423-93-5669

明  
季  
年二回発行  
平成二年一月三十一日発行  
印刷所 神田和夫  
発行人集  
発行所  
東京都千代田区神田駿河台一  
明治大学体育会柔道部  
五五一大学体育課内  
明治大学  
事務所 渡辺欣勝堂  
東京都千代田区神田三崎町一  
二二一〇  
三二七  
六三一九六七一九

東京都台東区柳橋一一一十五六〇〇  
平山  
TEL 03(863-1155)二二〇〇

村  
木

晃

有限会社 工ス工一商事

**躍進**

**NEW JAPAN  
PRO-WRESTLING**

**新日本プロレスリング(株)**

新日本プロレスリング(株)  
代表取締役社長 坂口征二  
〒106 東京都港区六本木6-4-10  
TEL 03-405-3111

21世紀の生活と文化をプロデュース

マンション分譲、住宅流通、不動産仲介、  
ビル事業、ホテル・レストラン経営、旅行業

# CLIO

## 明和グループ

MEIWA 明和地所  
明和管材  
明和エージェンシー  
明和サービス

〒221 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル8階  
☎045(316)0120(代表)



共同石油株式会社特約店

アスファルト・石油類総合販売



有限会社 男鹿興業社

代表取締役社長 国 安 均

本 社 秋田県男鹿市船川港船川字埋立地 1号18番-2  
TEL (0185) 23-3293(代)

秋田営業所 秋田県秋田市川尻町字川口境61-242  
TEL (0188) 35-3362



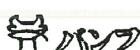
男鹿なまはげ給油所 男鹿市船川港船川字化世沢 178 (0185) 24-3292

鹿渡なまはげ給油所 山本郡琴丘町鹿渡字西小瀬川 69 (0185) 87-2316

千秋なまはげ給油所 秋田市千秋矢留町 2-43 (0188) 34-1736

牛島なまはげ給油所 秋田市仁井田栄町 1-31 (0188) 39-2306

中通なまはげ給油所 秋田市中通 6丁目 9-3 (0188) 32-8621



ステーキ & シーフード「パンフ」

秋田市山王1丁目6-7／淀ビル2F (0188) 62-7800

真心サービスで社員一同  
心からお待ちしております。

# 泉屋の



かぶい味  
惣生の味

おりつづけて50年 お好みの総合メーカー



株式会社 泉屋製菓總本舗

名古屋

「33年度卒 伊藤彰朗」





MEIJI UNV. JUDO CLUB  
PERIODICALS